

ApeosPort-IV
C5570 / C4470 / C3370 / C2270



アペオスポート フォー

ApeosPort-IV

C5570 / C4470 / C3370 / C2270

フルカラーデジタル複合機



インターネットを含む
ネットワークとの高度な親和性

徹底した
省エネ性能

+

卓越した
操作性



ApeosPort-IV

C5570 / C4470 / C3370 / C2270

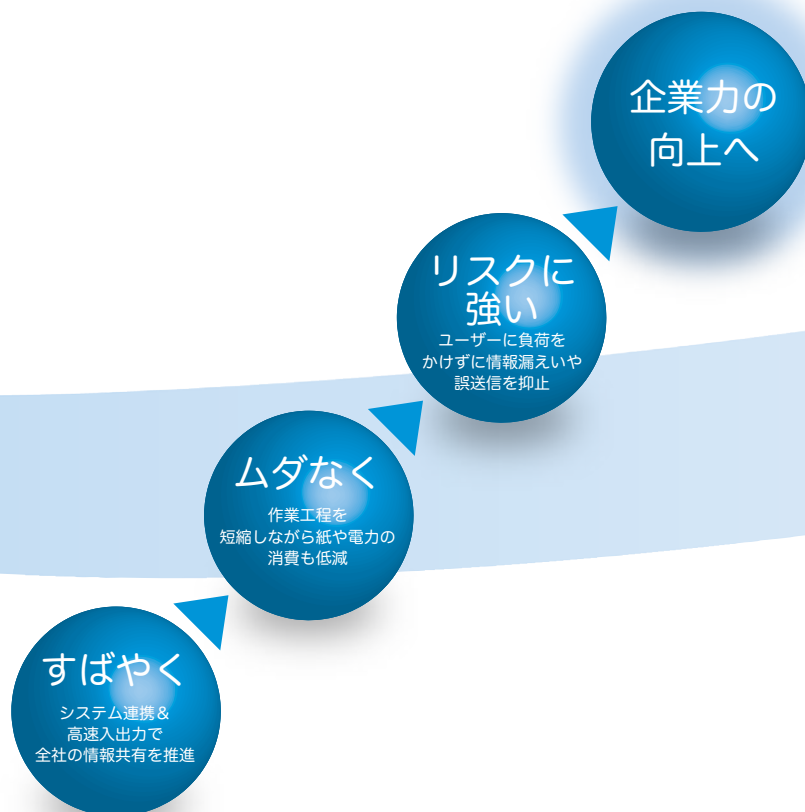
	Copy/Print		Scan	
	モノクロ	カラー	モノクロ	カラー
ApeosPort-IV C5570	55枚/分	50枚/分	70枚/分	
ApeosPort-IV C4470	45枚/分			
ApeosPort-IV C3370	35枚/分			
ApeosPort-IV C2270	25枚/分			

* 写真はApeosPort-IV C3370

システムやサーバーに直接アクセス。 電子と紙を統合した、スムーズな情報活用が可能に。

ITの普及にともない、企業はさまざまな「電子データ」を保有するようになりました。
ただしその一方で、契約書や提案書など、日常的には「紙文書」が多用されているのが現実です。
厳しい時代だからこそ、より迅速な経営判断やサービスの提供が求められる今、
“電子と紙”の違いを越えて、情報を統合的に扱うことができるかどうか、
ビジネスの成果を左右する重要な条件となっているのです。

ApeosPortは、複合機としての優れた基本性能を備えながら、
Webサービスのインターフェイスを持つ各種の情報システムとも、
インターネットを介して、直接、セキュアにアクセスできます。
経営資源として蓄積された電子データと紙文書の変換・連携を手軽な操作で可能にし、
全社での情報共有やガバナンス強化を推進します。



企業内に散在していた“知”をつなげ、業務の手間やコストを省き、統制された環境を無理なく構築する
ApeosPortでビジネスはもっと強くなる。

New Product Topics

新開発・IHフューザーをはじめとする「3つの技術」で利便性を損なわずに、優れた省エネ性能を実現しました。

企業にとって省エネルギー化は、地球環境への配慮はもちろん、TCO削減を図るうえで重要な課題です。

ApeosPort-IVでは、定着部に電力を効率よく熱に変換する独自のIHフューザーを新開発。

さらにエンジンの露光装置や、画像読み取り部の光源にLED(発光ダイオード)技術を採用し、消費電力を大きく低減しました。

しかも、富士ゼロックスならではの先進テクノロジーを投入し、従来の技術的課題を克服。

高画質、高生産など、基本性能に磨きをかけながら、優れた省エネ性能を実現しています。

予熱なしでも立ち上がりが速い！

IHフューザー

待機時の消費電力をゼロ化。しかも立ち上がり時間3秒を実現

トナーを溶かして紙に印刷するには「熱」が必要です。すぐに使える状態を維持するためには、定着部を常に予熱しておく必要がありました。新開発のIHフューザーはこの予熱を不要に。フューザーの待機時電力をゼロにしながら、世界最速の3秒*での立ち上がりを実現しました。

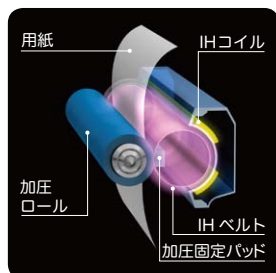
* 2009年7月現在発売済みのカラー複合機において、ApeosPort-IV C3370/C2270の場合。ApeosPort-IV C5570/C4470は15秒以下。

だから速い！富士ゼロックスの先進技術

■世界最薄の発熱層*により速熱化

立ち上がり時間3秒実現の理由は、世界最薄のIH発熱層*を組み込んだ定着ベルト(IHベルト)や、感温磁性合金などを使って独自の加熱システムを構成し、加熱効率の向上を徹底したから。これにより、定着装置を使う時だけ加熱しながら、すばやい立ち上がりを可能にしました。

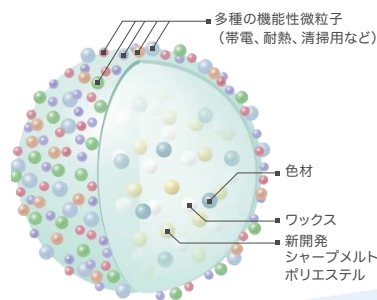
* 2009年7月現在発売済みのカラー複合機において。



IHフューザーの省エネ性能をフルに発揮させる

EA-Ecoトナー

EA-Ecoトナーは、従来より溶け始めの温度が低い素材成分「シャープメルトポリエステル」を独自の技術で配合した新トナー。これまでよりも約20°C低い温度でトナーを用紙に定着することができます。急速な加熱が可能なIHフューザーとともに、消費電力の大幅な低減に貢献します。



外観および操作パネルのデザインも新しくしました。 フォルムの隅々に、操作性を高める工夫が施されています。

ApeosPort-IVでは、使いやすさをより高めるべく、外観および操作パネルのデザインについても新しくしました。

アクセス部への自然な誘導、心地よい操作感、排出されたプリントの見やすさなど、形状や配色、配列に至るすべての要素に配慮。

従来の複合機になかった洗練を加えつつ、単なるイメージの変更にとどまらないそのカタチには、

デザインも、ビジネスの生産性やクオリティを高める“機能”であるとする、設計思想が息づいています。



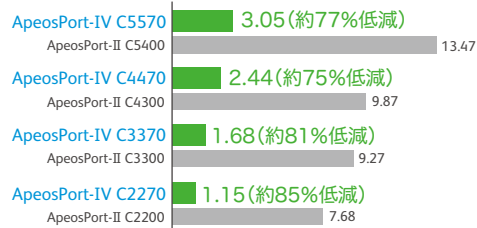
■見やすく、押しやすく

8.5型のWVGAカラー TFT採用。見やすさに配慮しパネルに傾斜を与えるとともに、認証から各操作に至る動きを想定しボタン類の配置を変更しました。また、表示はグラフィック表現を多用したうえ、ボタン形状を変えるなどして、より操作しやすくしました。

■従来機との比較

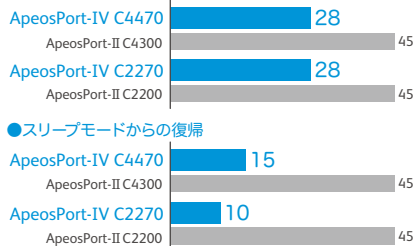
●TEC値(消費電力量)比較

(単位:kWh/週)



●ウォームアップ

(単位:秒)



新技術で
“究極のエコ”
を追求

コンパクトなのに画質がキレイ！

LEDプリントヘッド

LEDでコンパクト。しかも1,200×2,400dpiの高解像度

エンジンの露光装置にLEDを採用。消費電力を抑えたうえ、光路長を短縮化することでヘッド部分の小型化を実現しました。また、機械的な駆動部品を少なくし、静粛性も向上。省エネで、小さく、静かでありながら、1,200×2,400dpiの高解像度を実現したことなどが評価され、日本画像学会「技術賞」を受賞しました。

だからキレイ！富士ゼロックスの先進技術

■高画質化技術・DELCISを採用

LEDはコンパクト化に貢献する一方、高画質化が困難という課題がありました。富士ゼロックスでは、露光制御技術「DELCIS」を開発し、高機能ASICでLED素子を集中制御。光量を補正することで、1,200×2,400dpiの高画質を実現しました。

●露光ユニット比較

従来の【レーザー ROS 方式】



読み取りが速いのに画質が均一！

高輝度白色LED

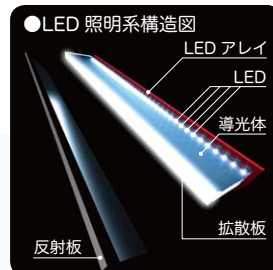
明るさアップで高速化。しかも光を均一にし画質ムラを排除

読み取り部の光源にもLEDを採用。従来使われてきたキセノンランプに比べ高速でも一定の光量を確保できるようになりました。また、LEDの採用により省エネを図りつつ、余った電力をモーターに割り当てるなど、画質を落とさず、高速での読み取りを実現しました。

だから均一！富士ゼロックスの先進技術

■拡散&デジタル補正で均一化

複合機にLEDを採用する難しさは、明るさのムラと色のバラツキにあります。富士ゼロックスでは、光の拡散技術に応用し光源を均一化。さらにデジタル補正技術を用いて1台ずつ光の色を補正。安定した読み取り画質の提供を可能にしました。



使いやすさに
こだわった
新デザイン

■タッチポイントを集約

ブルー色を配した中心部分に操作機能を集約しました。地色の白が周囲と調和しながら、コントラストの強いブルーを採用したことで、オフィスの中で複合機や必要な機能をユーザーがすぐに見つけ、アクセスできるようにしています。



ApeosPortで増力化

ネットワークへの“入口”として、システムやサーバーに即アクセス。

全社の情報共有を加速させ、経営判断の迅速化や業務の質の向上に寄与します。



「外部アクセス」で、Web端末へと進化。

従来の複合機との違いを特徴づける、ApeosPortの代表的な機能、それが「外部アクセス」です。

ネットワーク上のシステムやサーバーにApeosPortから直接アクセスし、

スキャンした文書の格納はもちろん、システム内のファイルの検索・出力をPCを使わずに行なえます。



ApeosPort+DocuShare Expressで情報共有がさらにスムーズ。

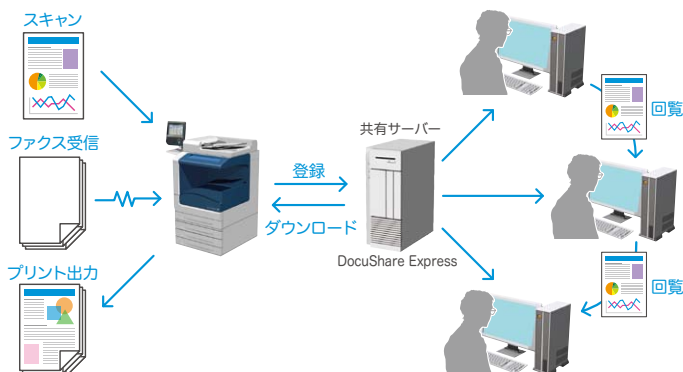
文書の登録・検索・閲覧が、スピーディに

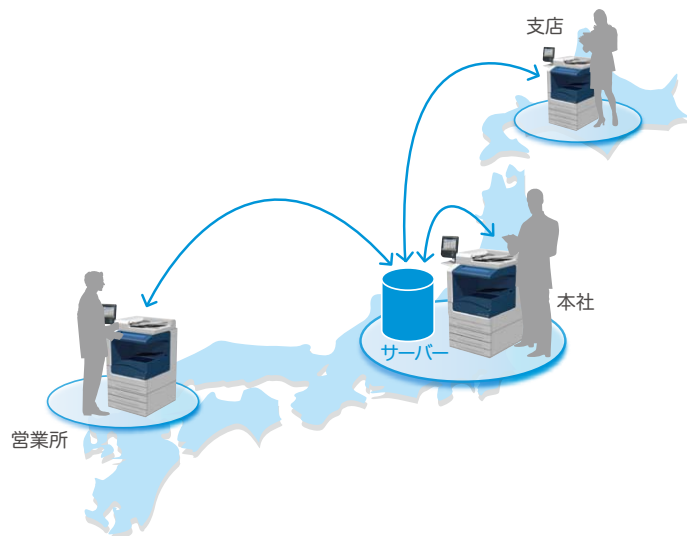
文書管理・活用ソフトウェア「DocuShare Express」との連携により、スキャン、登録、保存といった電子化作業がより容易になります。PCのない環境でも、ApeosPortを使って、必要な情報を直接入手することも可能。セキュアな情報共有環境を構築し、検索、電子回覧などを、スピーディに実現します。

●小規模の情報共有も推進

DocuShare Expressは、100ユーザーまで利用できるWeb対応のソフトウェアです。部門内やグループ内など、身近な環境でもスムーズに情報共有が図れるよう設計されています。

※ DocuShare 外部アクセス for Apeosが必要です。





インターネット経由で遠くの事業所ともすぐに
情報共有。個人の“知”を集団の“力”に。

ApeosPortは、イントラネットはもちろん、インターネットを介して外部のサーバーとも直接アクセスします。遠隔地にある支店やグループ企業ともスピーディに情報の共有が可能。たとえば、ある支店でビジネスが成功した際、そこで用いた営業資料をすぐに格納し、全社での閲覧・再活用を可能にするなど、サービスの標準化や営業力の向上に効果的に活用することができます。

PCのない環境からでも手軽に情報をアップ

スキャンした文書をPCを介さず、直接システムに格納できるApeosPort。工場や売場など、PCが一人一台体制ではない現場から、手書きの「日報」を登録する、といった活用にも便利です。

ITシステムとの親和性に優れるApeosPort

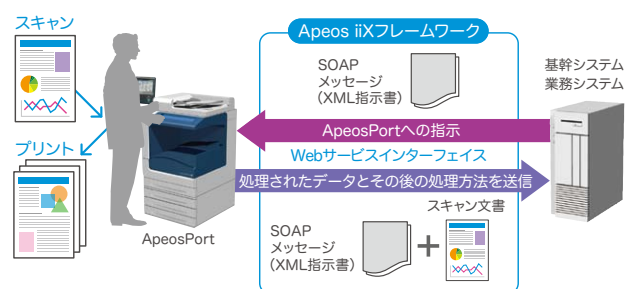
Apeos iiX連携

Apeos iiX*とは、Webサービス連携を実現する富士ゼロックス独自のフレームワークのこと。Webサービスのインターフェイスを持つ基幹/業務システムとの連携を可能にし、「外部アクセス」機能によりシステムの操作画面を直接表示することもできます。お客様のシステムや規模に合わせて、紙と電子のシームレスなフローを実現します。

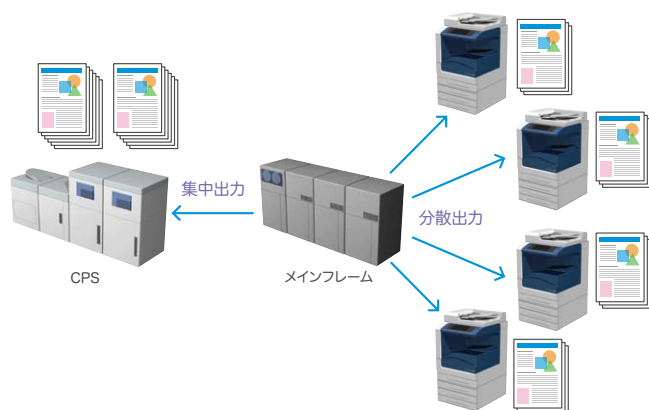
※ 外部アクセスキットが必要。

* Apeos Internet Integration framework based on XML

● Apeos iiX連携



基幹分散プリンティングにもApeosPortを応用可能。



よりオープンな出力環境を構築

基幹システムが大型ホストから分散サーバーに変わりつつある現在、出力の仕組みも複合機を使った“分散型”へ進化しようとしています。富士ゼロックスでは、SAP R/3の出力についても、ApeosPortの活用を含めたトータルなソリューションを提案しています。

● 特定の製品にとらわれず最適な解決策を提供

富士ゼロックスでは、多くの優れたベンダーとのアライアンスを通じて、ソリューションを豊富に用意。お客様の環境に適した解決策をご提案します。

ApeosPortで効率化

スキャン&配信にまつわる面倒な設定を、ジョブフローとして最大1,000件まで登録OK。
文書の電子化・配信が、ワンタッチ操作で容易に行なえます。



ジョブフローの登録で、複数作業がワンタッチ。

ApeosPortでは、定型的な処理を「ジョブフロー」として登録できます。

たとえば、連絡書や通達などをスキャンする際、Eメールで一斉配信しながら、同時にサーバーに格納可能。

誰もが容易に実行でき、社内の情報共有を加速させます。

ApeosPort+beatで電子化作業がもっと手軽に。



選んで押すだけの「らくらくスキャン」

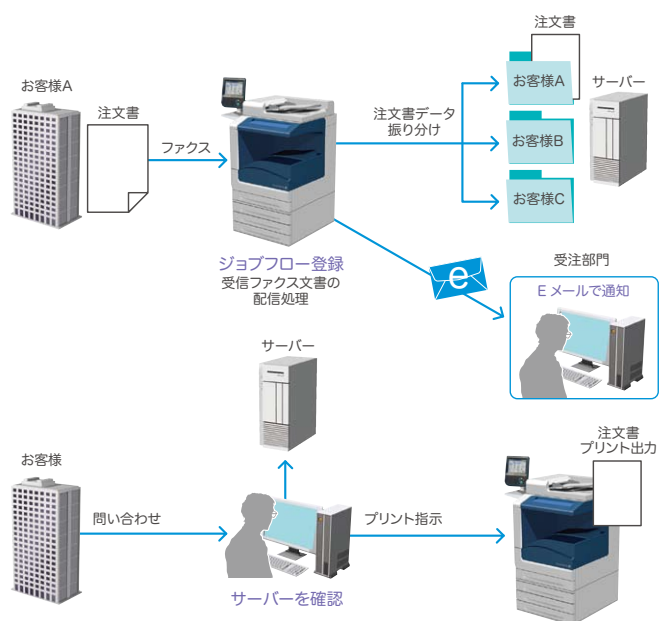
beatとの連携により、ApeosPortのタッチパネルが、よりわかりやすいビジュアルな画面に早変わり。保存先を選んでスキャンボタンを押すだけの簡単操作で、紙文書の電子化促進に貢献します。

●社内の情報共有をサーバーレスで実現

beat-box(ビートボックス)はネットワーク上の共有フォルダー*として活用可能。社内にサーバーがなくても、スキャン文書をbeat-boxで手軽に共有でき、TCO削減にも貢献します。

※ 本機能を利用するには、beat/basicサービスか、beat/entryサービスの契約が必要です。

* beat/basicサービス提供機能。



ジョブフローを活用すれば、ファクス受信もムダなく。

ApeosPortでは、受信したファクス文書の配信処理もジョブフローとして登録できます。顧客からの注文をファクスで受け付ける場合、注文書を受信しても出力せず、顧客別のフォルダーにデータを振り分け、担当者には受信をEメールで配信するといった活用が可能。問い合わせ時、必要に応じて出力できるほか、調達先への発注にはデータのまま直接ファクスするなど、ムダな紙出力を抑えながら、すばやく送受信できます。

紙の使用や通信コストをさらに低減。

送信のために紙出力することなく、電子データをPCから直接ファクス送信できる「ダイレクトファクス」に対応。また、インターネット回線を利用した「インターネットファクス」や「IPファクス(SIP)」にも対応。通信コストもさらに抑制できます。

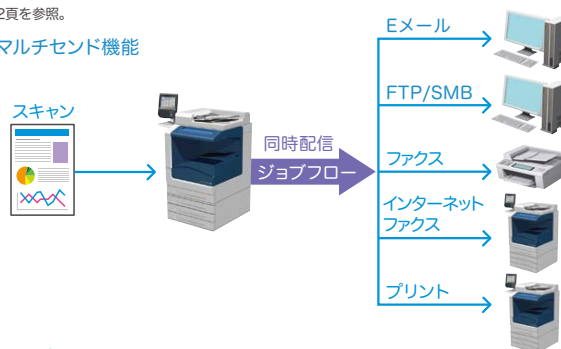
「マルチセンド」で手軽に一斉配信

マルチセンド機能

マルチセンドとは、異なる配信先への処理を一度の操作で同時に行なう機能のことです。1回のスキャンでPCやサーバーへの保存、Eメール送信、インターネットファクスの送信などが行なえます。OCR処理したDocuWorks文書やPDFなど、配信先ごとにファイル形式を変換*できるほか、他部門の複合機から出力することも可能。複雑な配信業務が、より簡単かつ短時間で実行できます。

*12頁を参照。

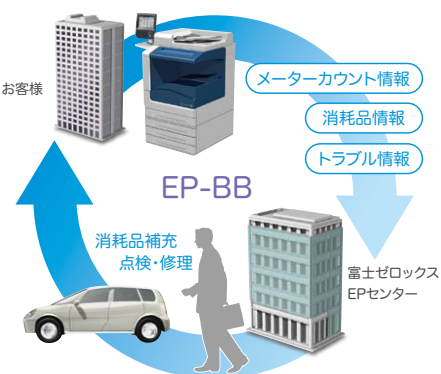
●マルチセンド機能



ジョブフロー設定の手間も軽減

面倒な処理をシンプルなボタン操作で可能にするジョブフロー。しかも複数のApeosPortを活用する場合、わざわざジョブフローを一台ずつ設定する必要がありません。別売ソフトウェアApeosWare JF Pool Serviceを活用すれば、ネットワーク上のApeosPortのジョブフローを一元管理でき、どのApeosPortからでも呼び出し実行可能。異動時や出張先からでも、すばやく文書配信できます。

EP-BBがApeosPortの異常や消耗品状況を自動通知。



機械の日常管理の手間を減らし、安定した稼働を支援

「EP-BB」は、ブロードバンドネットワークを活用して、お客様の機械管理業務をサポートする無償アフターサービスです。

●万一の故障時に迅速対応

ApeosPort本体が点検や修理の必要性を当社のEPセンサーに自動通知します。万一、トラブルが発生した際には、通知をもとに当社からお客様にお電話を差し上げ、状況に応じて担当者を派遣します。

●消耗品の状態やメーターカウントも自動通知

通知された情報をもとに、メーターカウント確認やトナー配送を自動化。お客様の日常管理業務を軽減します。

●機械の稼働状況を把握

ApeosPortをより効果的に活用いただけるよう、機械ごとの稼働状況の報告もご希望に応じて対応します。

※当サービスの開始には、お客様のお申し込みが必要です。なお、一部の地域、ご契約形態により、当サービスがご利用できない場合があります。詳しくは当社営業にお問い合わせください。

※ブロードバンドなど、ネットワークに関する回線費用はお客様負担です。

ApeosPortでリスク対応

ICカードを使ったスムーズな認証で、セキュリティを向上。

また、事業継続に関わる“重要文書の保管”といった課題にも貢献します。



ICカード認証に対応。社員証を複合機の認証に利用することも可能に。

放置プリントやファクスの誤送信など、紙による情報漏えいは重大なリスクです。これらの問題への対処には、使用者を特定する「認証」の仕組みが有効ですが、ApeosPortでは、Active Directory®やApeosWare Authentication Managementなどの外部サーバー*に登録されたユーザー情報を参照して認証を行なうことができます。認証にはICカードを

活用できるほか、読み取ったユーザー情報や出力日時をドキュメントに印字することも可能。業務を滞らせずに使用者を特定、制限することで、セキュアな環境を提供します。

* 動作保証するサーバーソフトウェアは、Active Directory®、NetWare 5/6、Domino 6。ICカード連携は、LDAP、ApeosWare Authentication Agent、ApeosWare Authentication Managementの認証システムで可能です。

ApeosPort+beatでファクスの誤送信リスクを低減。

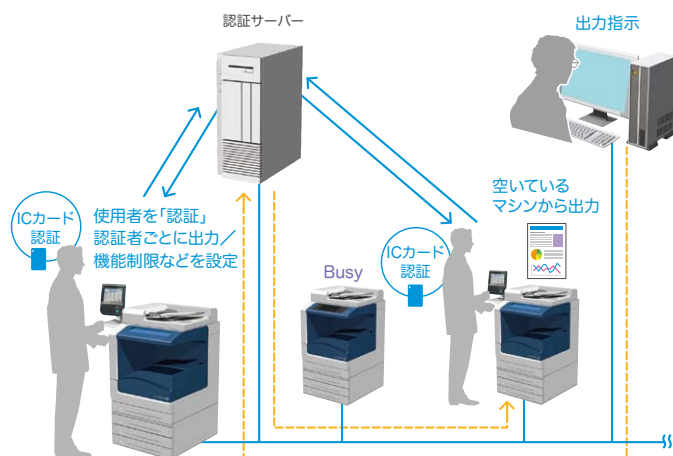


シンプルな画面で確実な操作を促す「安心ファクス」

beatとの連携により、シンプルな宛先表を表示するほか、送信前には再確認を促すなど、見やすくミスの起きにくい操作画面を提供します。さらに、beatの設定画面で登録された宛先だけに送信を制限し、登録前にテストで宛先確認を取ることも可能。ファクスの誤送信抑止に貢献します。

●送信ログを残し、万一の事態にも対応

送信日時、宛先、送信者、送信結果などの送信ログ、さらに送信画像を電子化して記録し、Webブラウザより検索・参照することができます。万一の事故にも説明責任を果たすことが可能となります。



ユーザーに負荷をかけない「機能制限」でセキュリティ強化やTCO削減を実現。

社員やアルバイト、外部関係者…など、実際の現場では、さまざまな人びとが働いています。ApeosWare Authentication Managementを活用すれば、ICカードによる認証や、ユーザー IDによる認証など、ユーザーの認証情報をもとに、個人や部門ごとに使用できる機能を細かく制限することが可能。各個人に特別に意識させることなく、セキュリティの強化やTCO削減を図ることができます。

空いている複合機からすぐに出力。業務がさらに迅速に。

ApeosWare Print Managementを組み合わせれば、出力データはいったんサーバーに保留し、その後、認証したApeosPortから出力可能。機器の混み具合などに応じたフレキシブルな出力を実現しながら、ユーザーの目の届かない場所で出力文書が放置されるリスクを低減します。

※ 外部アクセスキットが必要です。

その他、充実のセキュリティ機能

各種の署名・暗号化

■Eメール・インターネットファクスの署名

富士ゼロックスプロダクト認証局が「デバイス証明書 for Apeos」を発行。証明書を複合機にインポートすることで、ApeosPortのPKI^{*1}機能によるS/MIME^{*2}暗号化やデジタル署名が可能になります。

^{*1} Public Key Infrastructure(公開鍵基盤)

^{*2} Secure / Multipurpose Internet Mail Extensions

■スキャン文書の署名

スキャン文書をDocuWorks文書やPDF、XPS文書にして送信する際、署名を設定できます。

万一の漏えい時にも対応

■イメージログ

別売ソフトウェアApeosWare Image Log Service Proでは、コピー、プリント、ファクス、スキャンした文書のイメージそのものをサーバーに蓄積します。万一、機密文書が漏えいした場合も、スムーズに調査が行なえます。

※ オプション。イメージログキット、イメージ拡張キットが必要。

■UUID*印字

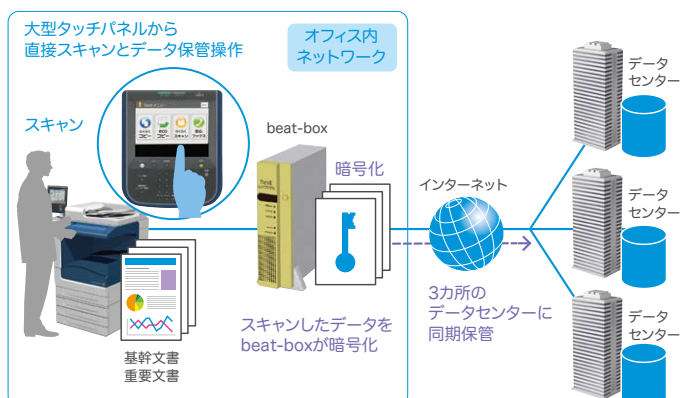
出力文書にUUID(ジョブログ識別子)を印字。紙文書にID情報を付与できます。

* Universally Unique Identifier

■ユーザー ID印字

認証モード運用時には、ユーザー IDを印字させることができます。

ApeosPort+beatで重要文書を保管し事業継続を支援。



重要文書をデータセンターへ多重保管

基幹文書や重要文書をApeosPortでスキャンし、互いに100km以上離れた3つのデータセンターに多重保管することができます。災害や事故などの被害に遭っても、文書の喪失リスクを低く抑えます。

ApeosPortから簡単に文書を保管

スキャンした文書は、属性の設定と階層化されたフォルダーを指定するだけの操作により、簡単にデータセンターに保管することができます。

暗号化やアクセス権管理でセキュリティリスクに対応

beat-boxが文書データを暗号化して保管します。さらに、アクセス権管理により、内部要因や外部要因による情報漏洩リスクを低減します。

※ 本機能を利用するには、beat/basicサービスか、beat/entryサービスの契約が必要です。

Scan

■ プッシュスキャン機能

スキャンとともに保存・配信・後処理などを、一括して実行できます

70枚/分*の高速スキャン

全機種共通で、カラーもモノクロも70枚/分*の高速スキャンを実現しました。カラー原稿かモノクロ原稿かに加え、原稿サイズが何であるかも自動判別でき、大量の紙文書の電子化もスピーディに行なえます。

* 当社標準原稿(A4 ヨコ)、200dpi、親展ボックスまで。

原稿積載枚数110枚*

自動両面原稿送り装置には、原稿を最大で110枚まで積載可能。スキャン作業を迅速化します。

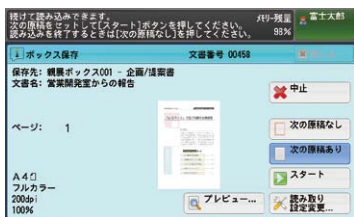
* 当社P紙。



コピー感覚で手軽にスキャン

スキャンしたデータはPCやサーバーに直接保存したり、Eメール*に添付して送れます。プレビュー画面で画像を確認しながら送信できるので、ミスやムダの発生も抑止。認証運用時には、認証ユーザーにスキャン文書の格納先のURLをEメールで知らせることも可能です。

* Eメール送信には別途メールサーバーなどのEメールを送信する環境が必要。



スキャンデータを直接USBメモリーに保存

操作パネル上に設けた差し込み口からUSBメモリーに直接スキャンデータを保存できます。

* オプション。USBメモリー保存キットが必要。

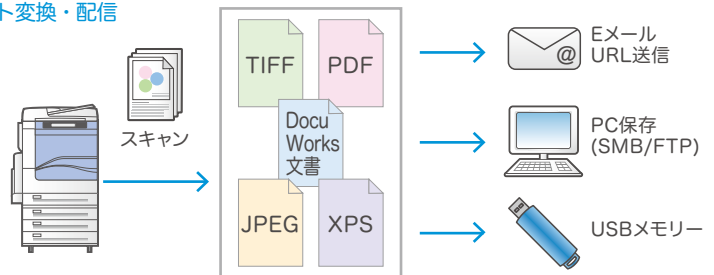


スキャンと同時にデータ変換

●用途に応じてスムーズに電子化
スキャンデータは、その場でDocuWorks文書やPDF、XPS*に変換できます。またシングル/マルチページの選択、DocuWorks文書やXPSのサムネイル付加、Web表示用に適したPDFなど、用途に応じて電子化できます。

* XML Paper Specificationの略。

● 文書フォーマット変換・配信



●OCR処理により*全文検索も実現
スキャンデータを本体内部でOCR処理することもできます。専用のOCRソフトがなくても、手軽にテキスト情報を含むDocuWorks文書やPDFの生成が可能です。全文検索や文書の再利用に役立ちます。

* オプション。サーチャブルPDFキット、イメージ圧縮キットが必要。

スキャンと同時に容量圧縮*1

●高圧縮により送信負荷を軽減
フルカラー文書のスキャン時にデータを圧縮し、容量の軽いDocuWorks文書*2やPDF*3、XPSを作成できます。送信負荷を軽減することで、文書共有がスムーズになります。

*1 オプション。イメージ圧縮キットが必要。

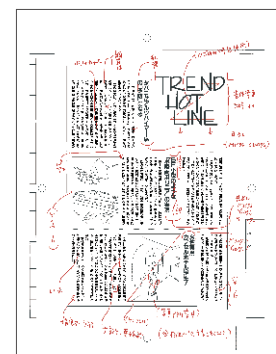
*2 DocuWorks Viewer Light 5.1以降のバージョンで開くことが可能。

*3 PDFのバージョンは1.3。Acrobat®4.x以降で開くことが可能。

●少数色文書なら白黒2値並みに
赤入れ、捺印、マーカークの追記がある文書や図面など、比較的色彩数の少ない原稿なら、スキャン文書の容量を、高圧縮するよりも軽くできます。Eメールにも無理なく添付でき、他拠点への連絡が、さらに効率的になります。



高圧縮 105KB
非圧縮 636KB



高圧縮 146KB
少数色 67KB
白黒2値 70KB

写真やグラフなどが混在する文書は高圧縮が適しています。

テキスト主体で色数が少ない文書は少数色スキャンでデータ容量を少なくできます。

●適用機能一覧

スキャンフォーマット	高圧縮	少数色	OCR処理	サムネイル付加	Web表示用
DocuWorks文書	○	○	○	○	—
PDF	○	○	○	—	○
XPS	○	—	—	○	—

■ 親展ボックススキャン機能

Webブラウザから取り出し

親展ボックス内に保存したスキャン文書は、Webブラウザから取り出すことができます。Webブラウザに複合機のIPアドレスを入力するとCentreWare Internet Servicesが立ち上がり、スキャン文書に高圧縮*1や少数色圧縮*1、OCR処理*2を施して取り出せます。

*1 オプション。イメージ圧縮キットが必要。

*2 オプション。サーチャブルPDFキット、イメージ圧縮キットが必要。



CentreWare Internet Servicesでの表示

複合機内の親展ボックスに保存した文書を、PCから容易に閲覧・活用できます

TWAIN対応アプリケーションに取り込み

親展ボックス内に保存したスキャン文書を、TWAIN対応アプリケーションに取り込むことができます。ネットワークスキャナーユーティリティ3では、サムネールで表示でき、名前だけではわかりにくい文書を直感的に探せます。



ネットワークスキャナーユーティリティ3でのサムネール表示

操作パネル上にサムネール表示も可能

親展ボックス内の文書は、複合機の操作パネル上にサムネールで表示することもできます。プレビュー表示やページめくりも可能。なお、スキャンしたデータのほか、以下の文書もサムネール表示できます。

- ファクス受信文書
- デジタルカメラデータ
- ボックス保存したプリント文書



親展ボックス文書サムネール表示

■ スキャン作業をサポートするソフトウェア

高度なドキュメントフローが容易に S

ApeosWare Flow Serviceとの連携により、スキャン文書やファクス受信文書のフォーマット変換、自動正立、ノイズ除去、OCR処理、OCR処理結果によるファイル名設定、複雑な条件設定での振り分け配信、任意のアプリケーションへのデータ移行などが行なえます。

ApeosPortと連動し、ドキュメントの配信・管理を効率化します

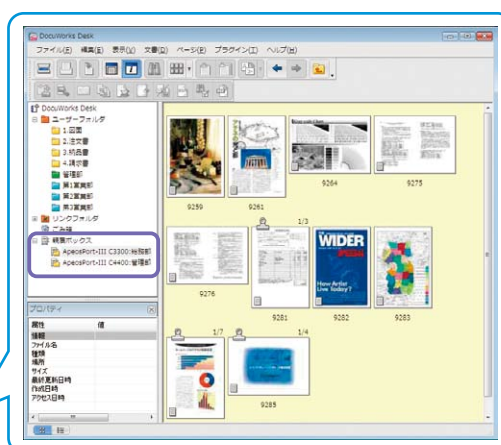
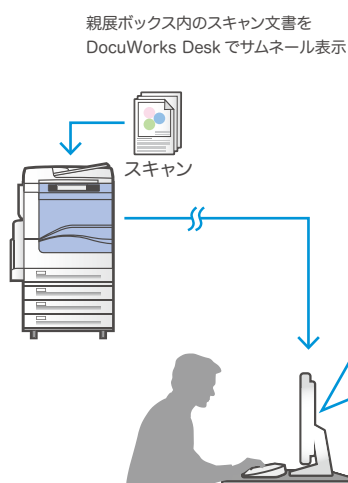
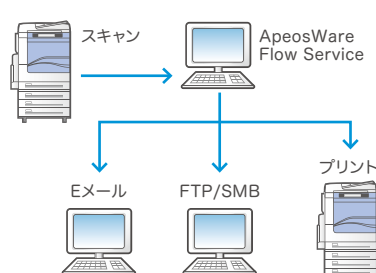
親展ボックスをPC上で確認&操作 S

DocuWorks 7.0を活用すれば、スキャナードライバーがなくても、ネットワーク上に存在する複合機*1の親展ボックスをDocuWorks Deskのフォルダツリーに表示し、格納された文書*2を取り出すことができます。親展ボックス内の文書はサムネール表示され、直感的

な検索や取得が可能。DocuWorks DeskのフォルダーやWindows®エクスプローラーなどに取り出したり、DocuWorks文書への変換を容易に行なうことができます。

*1 親展ボックスを持つApeosPort III/DocuCentre IIIシリーズ以降の複合機。

*2 コピー文書、プリント文書は対象外。



Copy

■ 4つのラインアップ

それぞれの出力量やニーズに合わせて、お選びいただけます

仕様の共通化で運用がさらにムダなく

スピード別に4つのラインアップを用意。同一エンジンの採用で、複数導入する場合は消耗品やオプション類を社内で共通化できます。

● 基本スピード

	出力速度* ¹ (コピー/プリント)		ファーストコピー・タイム		ウォームアップ・タイム
	モノクロ	カラー	モノクロ* ²	カラー* ³	
ApeosPort-IVC5570	55枚/分	50枚/分	3.7秒	5.2秒	28秒以下 (室温20°C) 主電源が入っている場合は24秒以下
ApeosPort-IVC4470	45枚/分	45枚/分	4.4秒	5.7秒	
ApeosPort-IVC3370	35枚/分	35枚/分	4.9秒	6.4秒	
ApeosPort-IVC2270	25枚/分	25枚/分	6.6秒	8.7秒	

*1 A4 ヨコ。 *2 A4 ヨコ、モノクロ優先モード時。 *3 A4 ヨコ、カラー優先モード時。

■ 多彩なコピー機能

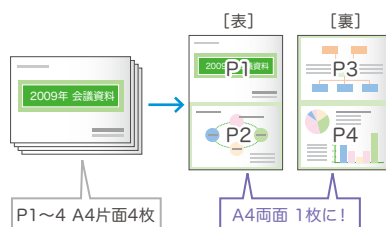
高い出力品質に加え、さまざまなコピー機能がドキュメント活用の幅を大きく広げます

オフィス作業の生産性を大幅にアップ

モノクロもカラーも、これ1台で対応できる高速性能。また、優れた出力品質に加え、ドキュメントの活用の幅を広げるコピー機能も多数装備しました。容易な操作で資料作りなどにかかる時間を短くするとともに、用紙やトナーの使用を抑え、TCO削減にも貢献します。

● まとめて1枚

2枚の原稿を1枚に。両面コピーとの併用も可。



● アノテーション

ページ番号や禁複写などの文字を合成。

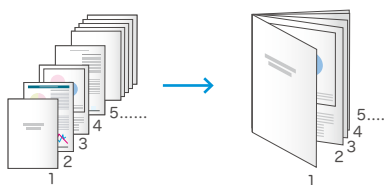


両面&自動仕分けが資料作りを効率化

複数枚の原稿を両面コピーし、電子ソートで1部ずつ仕分けして出力すれば、配布資料の作成などがよりスムーズになります。さらに、オプションのフィニッシャーを接続することにより、ホチキス止めやパンチまで、一貫した作業が可能になります。

● 製本

中とじできるようにページ順を割り付けて出力。



● 画像繰り返し

1枚の用紙に指定回数分だけ繰り返しコピー。



「らくらくコピー画面」も用意

通常のコピー画面のほかに、基本的な設定項目だけを表示する「らくらくコピー画面」も用意。必要に応じて使い分けられます。

コピー画面

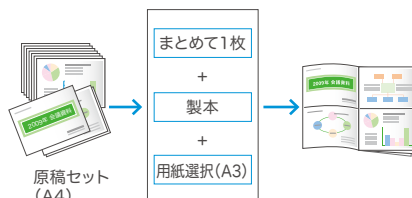


らくらくコピー画面



● まとめて1枚 & 製本

「まとめて1枚」と「製本」を合わせ、用紙を節約。



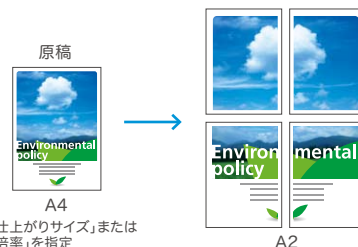
● 表紙付け

表紙・裏表紙に別の用紙を使用できます。



● ポスター

1枚の原稿を複数の用紙に分けて拡大コピー。



■ 選べるフィニッシャー

一貫した作業を可能とするフィニッシャーほか、オプションも充実しています

出力トレイをすっきり振り分け

オプションのインナー排出トレイ、サイドトレイを装着すれば、コピー、プリント、ファクスのジョブ別にトレイを指定して出力できます。ファクス回線が複数ある場合、回線ごとにトレイを振り分けられます*。

* オプションのG3増設ポートキット2、ファクスポート増設キット2装着時。



2,340枚収容のトレイも用意

標準で4段トレイ2,240枚*と、手差しトレイ100枚*の合計2,340の給紙が可能です。さらに、オプションとしてA4サイズが2,300枚*収容可能な大容量給紙トレイ(1段)を用意。大量出力ニーズにも対応できます。

* 当社P紙。



大容量給紙トレイ(1段)装着時。

フィニッシャー A1	①フィニッシャーB1 ②フィニッシャーB1中とじユニット	フィニッシャー C1	中とじフィニッシャー C1
胴内に収まるインナータイプ。センターで出力される用紙をホチキス止めます。	省スペース設計。ホチキス止めの他オプションでパンチ、中とじ/折り目づけが可能です。	コピーやプリント後にホチキス止めや2穴パンチ出力が可能です。	ホチキス止めや2穴パンチ出力に加え、中とじや、二つ折り出力が可能です。

		フィニッシャーA1*1	フィニッシャーB1	フィニッシャーC1	中とじフィニッシャーC1
ホチキス止め (50枚まで)	2穴	○*2	○	○	○
	4穴	—	○*3	○	○
	中とじ (15枚まで)	—	○*4	—	○
二つ折り		—	○*4	—	○
トレイ容量*5	排出トレイ	—	—	500枚	500枚
	フィニッシャートレイ	500枚	2,000枚	3,000枚	1,500枚

*1 ApeosPort-IV C3370/C2270のみ装着可能です。

*2 A4サイズ。B4以上では30枚まで。ホチキス止めは1カ所(手前/斜め打ち)のみとなります。

*3 2/4穴パンチユニットが必要。

*4 中とじユニットが必要。フィニッシャー B1では中とじ、二つ折り時は折らずに折り目をつけます。

*5 A4サイズ。

Print

■ 高速プリント

復帰時間の短さに加え、卓越したエンジン性能で、業務の迅速化に貢献します

高精細1,200×2,400dpiを実現

新エンジンLEDプリントヘッドと富士ゼロックスの独自技術DELCISの採用により、1,200×2,400dpiの卓越した出力解像度を実現します。

カラー、モノクロともにスムーズ

カラー、モノクロともに高速連続プリントを実現します。会議資料やカタログなど、さまざまな用途でドキュメント作成を支援します。



さまざまなページ記述言語に対応

Windows® と親和性の高い富士ゼロックス独自のページ記述言語ART EXほか、複数のページ記述言語に対応しています。

- Adobe®PostScript®3™*1
- BMLinkS®
- ESC/Pエミュレーション
- PCPR201Hエミュレーション*2
- HP-GL/HP-GL2エミュレーション*2
- PCL5*2
- PCL6*2

*1 オプション。Adobe®PostScript®3™キット、増設システムメモリー (1GB)が必要。

*2 オプション。エミュレーションキットまたはAdobe®PostScript®3™キット、増設システムメモリー (1GB)が必要。



新たにMac OS Xに標準で対応

同梱の非PostScriptプリンタードライバーをインストールすることで、Mac OS X*にも対応。Macintoshからオフィス文書を出力できます。

※ 画質調整などの機能制限があります。プリント機能を十分に利用する場合は、Adobe®PostScript®3™キット、増設システムメモリー (1GB) が必要です。

※ EtherTalk、Bonjourを利用する場合は、PostScript オプションを追加してください。

* Mac OS X 10.5対応。

USBから文書や画像を直接出力*1

USBメモリーに保存した文書データ*2を、PCを介さずに直接出力できます。また、メディアリーダーを使えば*3、デジタルカメラによる撮影画像を、操作パネル上にサムネイル表示し、プリントしたい写真を選んで出力できます。

*1 オプション。デジカメ/文書プリントキットが必要。

*2 DocuWorks文書、PDF、XPS、TIFF。

*3 オプション。デジカメ/文書プリントキット、USB増設キット、メモリーカードリーダーが必要。



〈対応メディア〉

- コンパクトフラッシュ
- マイクロドライブ



ドライバーを介さずスムーズに出力

[ContentsBridge Utility]

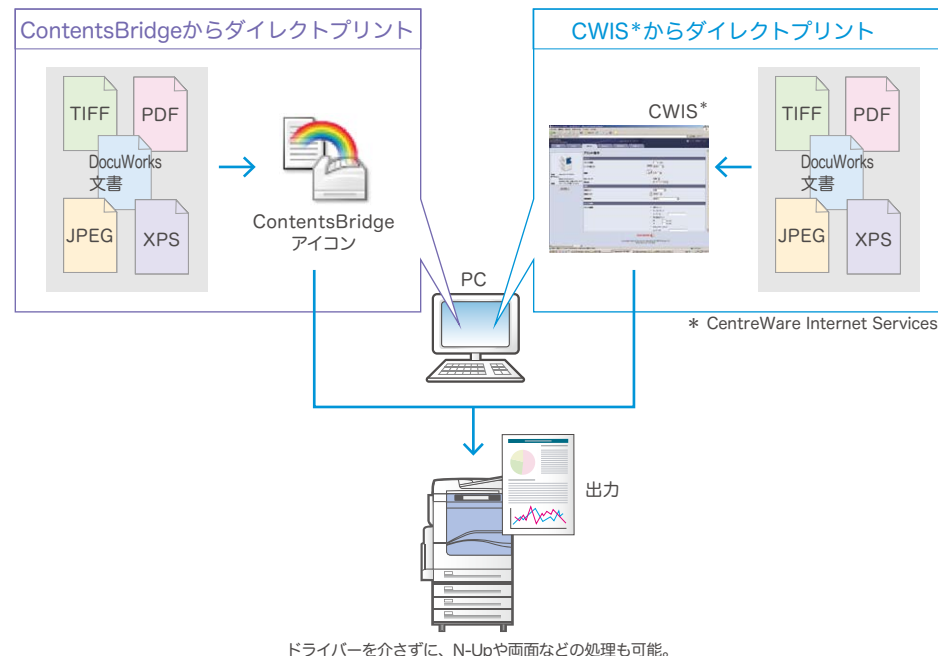
DocuWorks文書などのファイル*1をデスクトップ上のアイコンにドラッグ&ドロップするだけでプリント可能なContentsBridge Utility*2を提供。PDFもAdobe® PostScript® 3™キットを搭載せずに高速・高品位に出力できます。

[CentreWare Internet Services]

Webブラウザーを介して、複合機の状態確認や各種設定が行なえるCentreWare Internet Servicesを活用すれば、PC上のWebブラウザーからDocuWorks文書などのファイル*3をダイレクトにプリントすることが可能です。

*1 DocuWorks文書、PDF、XPS、TIFF、JPEG。2007 Microsoft® Office systemをご利用の場合、Word、Excel®、PowerPoint®。

*2 最新の対応OSについては、当社ホームページをご覧ください。 *3 DocuWorks文書、PDF、XPS、TIFF、JPEG。



ThinPrint.print®*に対応

ThinPrint.print® はThinClient環境などのサーバーで印刷データを圧縮し、さらに大量印刷時においても帯域幅制御を行なうことでス

ピーディな印刷環境を実現する技術です。ThinPrint.print® で圧縮されたデータを解凍するモジュールを複合機本体に内蔵しました。

* ThinPrint .print®は、ThinPrint GmbH社のドイツおよびその他の国における登録商標または商標です。

Fax

優れた基本性能

速く、ムダなく…オフィスのファクスとして優れた基本性能を備えています

スーパー G3に対応し通信コスト削減

アナログ通信においてスーパー G3とJBIG圧縮対応によりA4原稿2秒台電送*1を実現。通信コストを削減します。また、最大でG3×3ポートまで拡張可能*2。送信中の受信や、複数ファクス集約による省スペース化を実現します。複数回線を使った同報送信も可能です。

※ ISDN/G4対応モデルと、内外線対応モデルの2種類を別途用意しています。搭載しているファクスの機能が異なりますので、詳細は当社営業にお問い合わせください。

*1 A4判700字程度原稿を標準画質（8×3.85本/mm）、高速モード（28.8kbps:JBIG）送信時。

*2 オプション。ファクスポート増設キット2、G3増設ポートキット2が必要。

ワンタッチなら70件、短縮なら2,000件

宛先を、ワンタッチボタンに70件まで登録可能。また、最大2,000件まで短縮登録でき、ファクス送信がよりスムーズになります。



機器ごとに宛先登録する手間を解消

Eメールやファクス、インターネットファクスの宛先は、LDAPサーバー上のアドレス帳から検索・取得できます。サーバーから常に信頼できる最新の宛先を利用でき、複合機への登録の手間を省くことができます。

ペーパーレスファクスでさらに効率的に

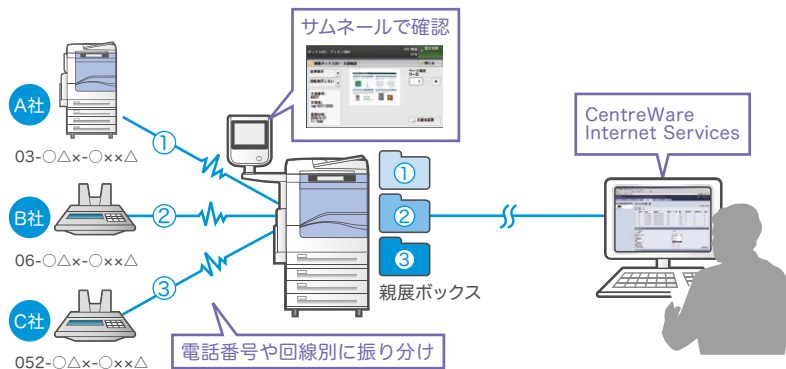
紙の使用を抑えながらタイムリーな情報活用を促進します

受信 文書をスムーズに振り分け

ファクス受信文書は、ダイヤルイン番号ごとや相手先番号ごとに親展ボックスに振り分けられます。また、自社に複数回線ある場合、回線ごとの振り分けも可能。

親展ボックス内のファクス文書は、サムネールで確認できます。ムダな紙出力を削減すると同時に、電子による効率的な情報活用を促進します。

● ApeosPort ペーパーレスファクス受信



親展ボックスに保存されたファクス受信文書は、操作パネル上からサムネールで確認可能。また、CentreWare Internet Servicesを活用すれば、Webブラウザを介して自席のPCに容易に取り出せます。DocuWorks文書などへのフォーマット変換も自動化すれば、その後の作業がさらにスムーズです。

着信拒否 迷惑なDMなどを排除

受けたくない相手や非通知設定のファクスの着信を拒否できます。不特定に送信されるDMなどによる無駄なプリントをなくします。

送信 PCからもダイレクトに

PCから直接送信できるダイレクトファクスも可能です。ファクスするために紙で出力する手間を省き、ペーパーレスにも貢献します。

※ Windows® OSのみ対応。

インターネットファクスで通信費を削減

一般回線に比べ、通信コストを大幅に削減できます

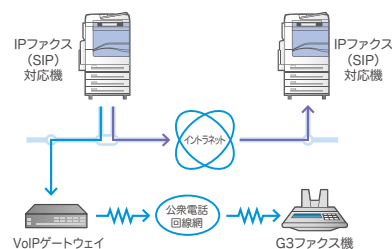
インターネット、イントラネットで活用可能

インターネットファクス機能により、Eメールの添付ファイルにして直接送受信できます。一般回線のように距離や時間に左右されず、通信費を大幅削減。また、イントラネット上でSMTPサーバーを経由しない送受信も可能。通信結果をすぐ確認できます。

※ インターネットファクス機能では、メールサーバーなどEメール環境が別途必要。また、ご利用のEメール環境により送信ファイルサイズに制限があるなどの制約を受ける場合があります。

IPファクス(SIP)にも対応

IPファクス (SIP) 機同士を直接結ぶ*1リアルタイム通信を実現。内線ファクス同様、低コストでの運用が可能です。SIPサーバー*2構築時には、従来のファクスと同様に電話番号で相手先を指定することもできます。また、VoIPゲートウェイ*2を経由して社外のG3ファクス機と通信することも可能です。



※ オプション。IPファクス(SIP)キット、増設システムメモリー (1GB)が必要。

*1 イントラネット内に設置された当社のITU-T T.38対応機種間 (Able1407Aを除く)でのみ動作します。

*2 IPネットワーク環境やSIPサーバー、VoIPゲートウェイの種類によってはご利用いただけない場合があります。

Security

■ 紙からの漏えい抑止

情報漏えいの原因ともなる紙文書について、セキュリティを強化します

紙に制限コードを埋め込みリスクを低減*

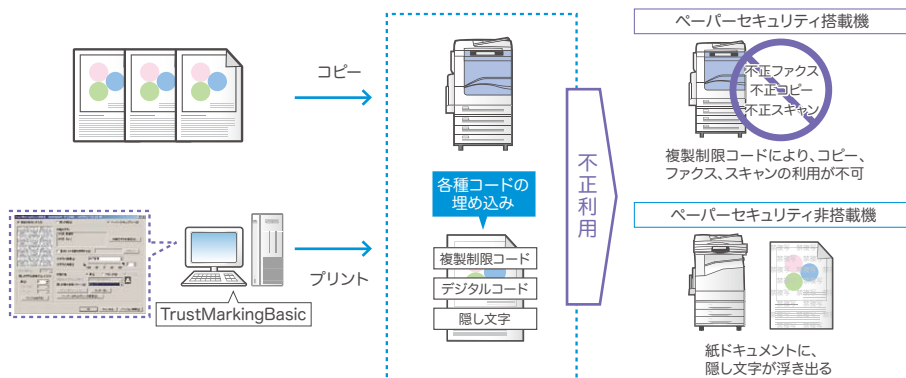
コピーやプリント時、複製制限コードやジョブ情報などのデジタルコードの埋め込みを都度指定できます。これにより複製そのものの抑止や、出力履歴の分析が可能に。また、管理者により、デジタルコードを強制的に埋め込むように設定することもできます。

※ オプション。ペーパーセキュリティキットが必要。

※ 文書の複製制限、デジタルコードの分析機能、隠し文字の牽制効果は、常に機能を保証するものではありません。原稿や設定条件によっては、機能が有効に働かない場合があります。

* プリント時のデジタルコードの任意の埋め込み指示には、別売ソフトウェアのTrustMarkingBasic 3.0以上が必要。

● 紙文書そのものにセキュリティ機能を付与し、不正コピー等を抑止



● 複製制限コード埋め込み

複製制限コードが検知された原稿は、コピー、ファクス、スキャンできません。

※ 複製制限コードによるコピー、ファクス、スキャンの制限は、オプションのペーパーセキュリティキットを装着したApeosPort-II、DocuCentre-II以降の複合機のみ対応です。

● デジタルコード埋め込み

PaperSecurity Analyzerにより、デジタルコードを分析。いつ、どの複合機で、誰が*出力したかなどを把握することができます。

* 本体を認証モードにする必要があります。

● 隠し文字埋め込み

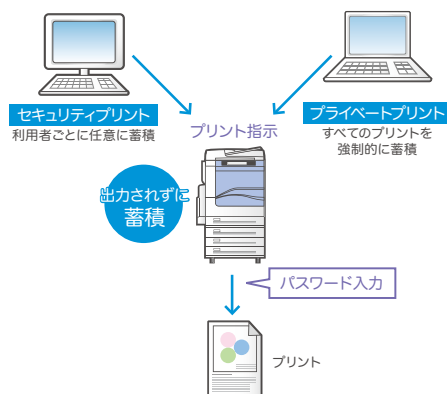
文書に隠し文字を埋め込むことが可能。コピーすると白抜き文字が浮かび上がり、複製制限機能のない複合機でもコピーを抑止できます。

データを蓄積してムダとリスクを低減

出力の際、複合機にいったんデータを蓄積し、本体の操作パネルでパスワードを入力後に出力する機能を装備。誤ったプリント指示は出力前に中止できるほか、機密文書が目立たない場所で出力される問題も回避できます。ユーザーが任意に蓄積する「セキュリティプリント」か、すべてのプリント指示を蓄積する「プライベートプリント」のいずれかを選べます。

※ プライベートプリントは認証モードでの運用が必要。

※ セキュリティプリントとプライベートプリントは併用できません。



隠し文字印刷コピーで不正コピー抑止

コピーすると文字が浮かび上がるような背景を合成して出力できます。不正コピーによる情報漏えいの抑止に役立ちます。

※ オプション。複製管理拡張キットが必要。



■ 本体からの漏えい抑止

複合機に残るデータからの情報漏えいに対処します

ハードディスク蓄積データも暗号化

ハードディスクに蓄積されたデータを暗号化、上書きすることによって、本体からの情報漏えいのリスクを低減します。蓄積データの一括消去により、過去にコピーやプリントした内容が外部に漏れるといった事態を回避。また、本体搬出時など、ハードディスク内のデータを第三者に解析されるリスクも低減します。

※ オプション。データセキュリティキットが必要。

■ ネットワーク上での漏えい抑止

インターネットを含め、通信経路での漏えい・改ざんに対する抑止効果を高めます

IPv6のほか各種の通信規格に対応

IPパケット単位でのセキュリティ処理を行なうIPsec^{*1}を標準装備した次世代プロトコル「IPv6^{*2}」を利用できます。また、業界標準の通信規格であるSNMPv3やユーザー認証規格のIEEE802.1xに対応。ネットワーク環境において、より強固なセキュリティを提供します。

^{*1} Security Architecture for Internet Protocol
^{*2} Internet Protocol Version 6



暗号化プリント機能も装備

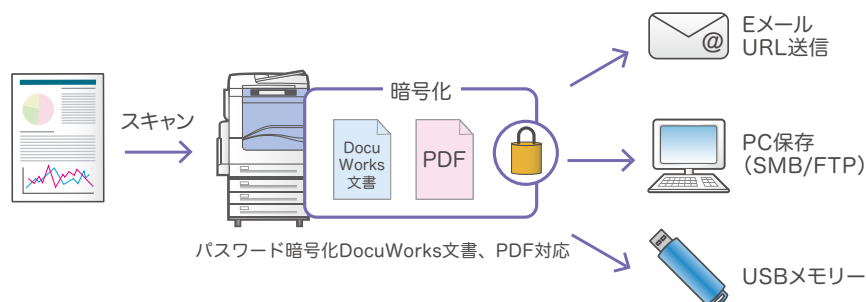
IPPプリントにおいて、SSLによる通信経路の暗号化が可能です。経路の暗号化で不正アクセスによる情報漏えい抑止に寄与します。

本体でPDFのパスワードを直接設定

プッシュスキャン時、出力ファイル形式としてDocuWorks文書やPDFを選択した場合、それぞれが持つパスワードセキュリティを本体で直接設定できます。パスワードの入力がな

いとファイルを開けなくなしたり、プリントや転記を制限することができます。

※ 暗号化されたDocuWorks文書およびPDFを開くには、DocuWorks Viewer Light Ver.4.0以降またはAcrobat 5.0以降が必要。また、高圧縮DocuWorks文書を開くには、DocuWorks Viewer Light Ver.5.1以降が必要。



■ ファクスの誤送信抑止

ファクスの誤送信リスクを低減する、さまざまな機能を充実させました

FASEC 1

ファクスの宛先間違いは、誰もが起こしうるミスである一方、取り返しのつかない重大な事態に発展しかねません。そこで、確認のため

に宛先を2度入力させる「宛先再入力」や、以前送信した相手先をリストから選択し送信する「手動リダイヤル」など、誤送信抑止に貢献す

る機能を充実させました。ApeosPortはビジネス用途向けファクスのセキュリティ機能のガイドライン「FASEC 1^{*}」に適合しています。

^{*} 電話回線におけるファクシミリ通信のセキュリティ機能強化を推進するために、情報通信ネットワーク産業協会により制定されました。

● 宛先再入力
宛先を2度入力させることで入力ミスを回避。

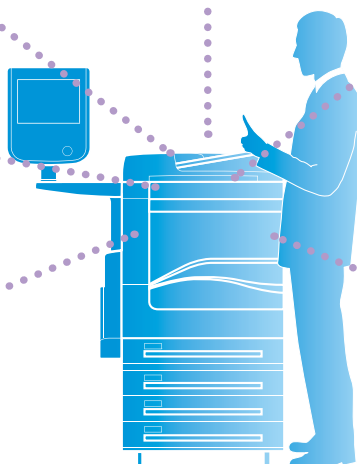
● 宛先表以外の送信禁止
あらかじめ登録された宛先以外の送信を禁止。

● ダイレクトファクス
強制禁止
PCからのファクス送信を禁止。

● 宛先確認画面を表示
送信前に確認画面を表示。
間違った宛先の削除も可能。

● 同報指示時の宛先確認・
不要宛先を削除
任意に宛先を削除・修正し、同報送信可能。

● 手動リダイヤル
送信すると宛先が記憶され、その後は記憶した宛先を選んで送信。
テスト送信後、確実に送信可能。



Management

■ 認証管理 企業のセキュリティレベルに応じた認証が可能です

利用実績の集計も可能

入力情報とユーザー情報を照合し、認証された場合のみ、複合機の操作を行なえるようになります。それにより許可のないユーザーによる操作や不正なアクセスをブロック。ユーザー情報はジョブ履歴に残るので、ユーザーごとの利用実績を集計することも可能です。

【本体認証】

複合機本体に登録されたユーザー情報により認証します。ユーザー個人や部門ごとに各機能の利用を制限したり、上限枚数などを制限できます。

● 本体集計管理

複合機本体でユーザー情報を登録し、集計管理を行ないます。カラー、モノクロそれぞれの上限枚数を設定したり、本体利用者別に集計管理レポートを発行することもできます。

● ネット集計管理

ApeosWare Management Suiteからユーザー情報を登録・管理。ユーザー登録をオープンにせず、管理者側で集中管理したい場合に有効です。

【外部認証】

認証サーバー*に登録されているユーザー情報で複合機の認証ができます。また、別売ソフトウェアApeosWare Authentication Managementを活用すれば、ユーザーごとに機能やカラーの利用制限を設定したり、認証サーバーに登録されていないユーザーも複合機を使えるように設定できます。

* 動作保証するサーバーソフトウェアは、ActiveDirectory®、NetWare 5/6、Domino 6。ICカード連携は、LDAP、ApeosWare Authentication Agent、ApeosWare Authentication Managementの認証システムで可能です。

● 利用制限・管理設定の例

		ユーザーの利用制限条件				管理者設定	
		コピー	プリント	スキャン	ファクス／インターネットファクス	機器管理	ユーザー管理
● システム担当	フルカラー	×	×	○	○	○	○
	モノクロ	○	○	○			
● 一般社員	フルカラー	×	×	×	×	×	×
	モノクロ	○	○				
● カラー資料作成社員	フルカラー	○	○	○	○	×	×
	モノクロ	○	○				
● グループA	フルカラー	○	○	○	○		
	モノクロ	○	○	○			

【カード認証】

オプションのIC Card Gate 2を活用すれば、ユーザーIDを入力しなくても、ICカードをかざすだけで複合機の認証が簡単に行なえます。カードの所有、あるいは人や部門に応じて、複合機の利用や、コピー、スキャン、ファクスなどの操作を区別・制限できます。また、ApeosWare Log Managementを使えば、カードごとに使用実績を集計することも可能です。



IC Card Gate

IC Card Gate 2



IC Card Gate 2 for FeliCa



● 多くのカードに対応

・FeliCa(フェリカ)*1 ・MIFARE(マイフェア)*2
・eLWise(エルワイズ)*3 ・ELWise(エルワイズ)*4

※ IC Card Gate 2 for FeliCaはFeliCaのみ対応

*1 ソニー株式会社が開発した非接触型ICカード。

*2 NXPセミコンダクターズが開発した非接触型ICカード。

*3 NTTコミュニケーションズ株式会社が開発した非接触型ICカード。

*4 NTT研究所が開発した非接触型ICカード。

● カードによるスムーズな認証を実現

IC Card Gate 2の使用により、ICカードをかざすだけで複合機の認証を行なえます。社員証や入館証にも兼用できます。

● プリンティングがよりセキュアに

複合機に文書を蓄積し、認証後に出力するような場合にも作業がスムーズ。出力文書の取り忘れ、取り間違えなどを抑止します。

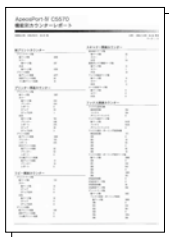
● TCO削減にも大きく貢献

カード認証によって、ユーザーや部門ごとに利用状況を集計・管理・分析できるようになり、出力枚数の削減に役立ちます。

集計管理 機能別に稼働状況を集計するなど、的確な管理を促します

本体単体で集計管理レポートを発行

コピー、プリントのモノクロ・カラー別の利用カウンターに加え、ファクス、スキャンの利用カウンターも本体内で管理。必要に応じてレポートも発行できます。特別なソフトウェアがなくても、本体単独で簡単に利用状況を把握できます。



ネットワークから稼働を一元管理

ApeosWare Log Managementを活用すれば、ネットワーク接続された複合機のコピー、プリント、ファクス、スキャンなどの稼働状況を一元的に把握できます。利用者別、部門別、機種別に加えて、日単位・月単位での集計が可能です。TCO削減の推進に貢献します。

※ 本体を認証モードにする必要があります。

履歴 ジョブ履歴を収集

複合機からジョブ履歴データをネットワーク経由で直接収集します。

集計 グラフから稼働状況を把握

ApeosWare Log Managementを活用すれば、所属ごと、ユーザーごと、機器ごとに集計したグラフを作成、Webブラウザに表示します。

サーバーレス集計 サーバーレスにも対応

ApeosWare Accounting Service サーバーレス集計があれば、サーバー環境がなくても履歴収集や集計、分析が可能です。

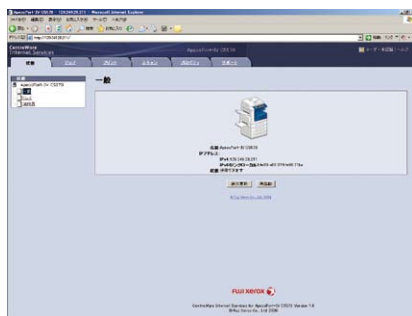
運用管理 機器の設定の手間を省き、効率的な運用をサポートします

Webブラウザを介して複合機を確認

CentreWare Internet Servicesにより、Webブラウザを使用して、本体の確認やジョブの状態を表示させることができます。

登録設定

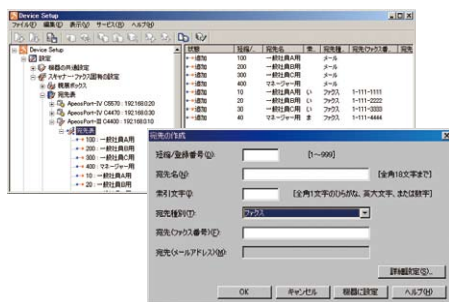
お客様の使用環境に合わせた仕様設定の変更や、ユーザー情報、親展ボックスなどの登録がPCから可能になります。



複数の複合機を容易に設定

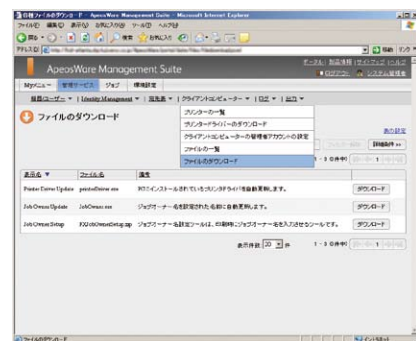
Device Setup (デバイス設定ツール)*を活用すれば、宛先表、ユーザー情報、親展ボックスなどの設定情報をExcel®シートで作成し、PCから複数の複合機に一括して設定できます。また、複合機のジョブ履歴を収集し、使用状況の簡易的なグラフを作成することも可能です。

* ApeosWare Management Suiteの無償ツールです。



複数の複合機を効率的に一括管理

ApeosWare Device Managementは、管理者が設定した運用ルールを機器に反映させる「複数の機器の一元管理」と、管理者が設定したドライバー設定をWeb経由で配布する「ユーザー印刷環境の管理」を容易に実現するソフトウェアです。ネットワーク上にある複合機やプリンターの利用形態を一括管理することで、組織変更や異動が行なわれたり、新たな複合機が導入された際にも、ユーザーの機器利用環境を簡単に統括管理できます。



監査ログ

電源ON/OFF、認証ログ、ジョブログを確認できます。認証モードと組み合わせることで、勤務時間外の利用も管理できます。

設定情報の複製

複合機に設定した設定情報を複製して、別の複合機に取り込むことができます。

複合機の新しい選択基準

「基本性能の向上」「環境への配慮」「ユニバーサルデザイン」…複合機選択の新たな選択基準。

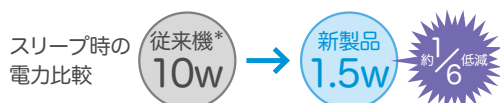
環境対応

DocuColor 1250での初受賞以来、富士ゼロックスの商品は、省エネ大賞における表彰を10年連続で受賞しています

省電力

スリープ電力1.5W以下を達成した省エネ設計

熱への変換効率に優れたIHフューザーをはじめ、消費電力の少ないコントローラー、用紙への定着が低温で済むEA-Ecoトナーなど、省エネを徹底。スリープ電力1.5W以下を達成したほか、スリープモードからの復帰時間を短縮したことで、消費電力量の低減に貢献します。



* ApeosPort-Ⅱ C3300標準構成機。

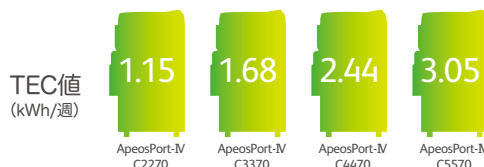


優れたTEC値で消費電力量を低減

国際エネルギースタートプログラムへの適合基準となるTEC値*1は、1.15kWh/週*2を実現。消費電力量の低減に大きく貢献します。

*1 1週間の標準的な消費電力量の試算値。

*2 ApeosPort-Ⅳ C2270の場合。



省資源

とうもろこしを原料に含むバイオマスプラスチックを採用

とうもろこしの成分を重量の30%以上含むバイオマスプラスチックをドラムカバーに使用。石油系樹脂である、従来のABS樹脂のプラスチックに比べ、製造過程におけるCO₂排出量を約20%削減しました。また、石油の枯渇問題に対して寄与することを可能にしました。



マニュアルの電子化で紙の使用を低減

これまで紙で提供してきた「ユーザーズガイド」や「管理者ガイド」については電子マニュアルにて提供。これにより1台あたり約1,300ページの紙の使用を削減しました。HTML化による調べやすさや使いやすさの向上を考えながら、マニュアルについても環境に配慮しました。

※ HTMLによるマニュアルは本体同梱のCD-ROMにて提供します。



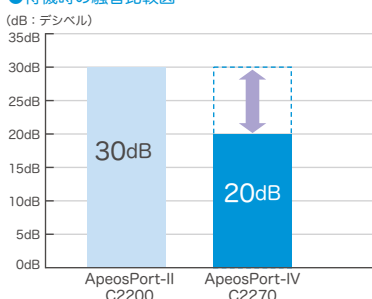
静粛性

すこやかな寝息に匹敵する20dB(A)の静粛性

従来のレーザー ROS方式では、感光体ドラムへの書き込みをポリゴンミラーを回転させて行なうため、音や振動が発生していました。LEDプリントヘッドはポリゴンミラーを使用せず、騒音や振動を大幅低減。待機時20dB(A)*、稼働時47dB(A)*という優れた静粛性を実現しました。

* ApeosPort-Ⅳ C2270の場合。

●待機時の騒音比較図



資源循環

品質を落とさず外装カバーのリサイクルを可能に

外装カバー部品等は、回収し再資源化する際、そこに含まれるリン系難燃剤の影響で特性が損なわれる問題がありました。回収樹脂を配合した場合も品質低下しない樹脂配合技術を新たに開発することにより、プラスチックリサイクル工場内での回収樹脂のリユースを可能にしました。

厳しい基準をクリアした資源循環型商品

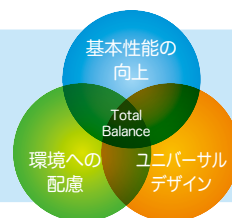
使用済み商品を回収し、その部品を再び組み立てに直結した一元化生産ラインに投入して循環させる「クローズド・ループ・システム」で生産。リサイクルパーツ使用可能率(重量)は45%以上、再資源化可能率(重量)は95%以上など、13項目にわたる独自の厳しい基準をクリアしています。

有害物質発生抑止

鉛やハロゲンの使用を抑え有害物質発生を抑制

シャフト類には、RoHS指令の範囲内で鉛を使用してきましたが、素材メーカーなどとの協力により、鉛を含まないシャフトの開発に成功。また、万一火災などで類焼した場合も、有害物質ダイオキシンを生成しないよう、すべての樹脂材料にはハロゲン化学物質の難燃剤を使用していません。

富士ゼロックスでは、スピードや機能といった基本性能だけでなく、循環型社会の実現に貢献する環境性能やユニバーサルデザインへの対応性能も、複合機をお選びいただくうえでの大切な条件と考え、商品づくりに取り組んでいます。



ユニバーサルデザイン

認証から用紙補給まで、不便を感じることなく行なえるよう、数多くの工夫と配慮が施されています

1 認証する



IC Card Gate*
カードをかざすだけで認証できます。

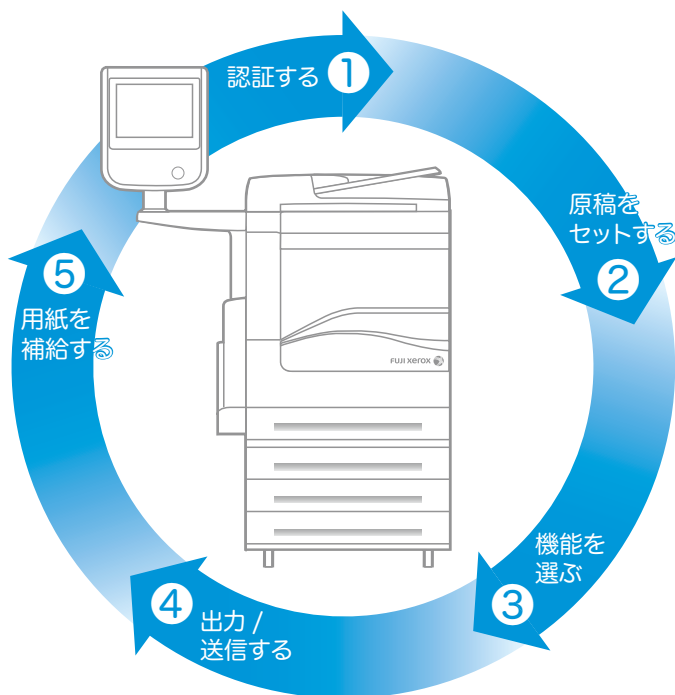
2 原稿をセットする



アシストハンドル*
座ったままで簡単にカバーを閉じることが可能です。



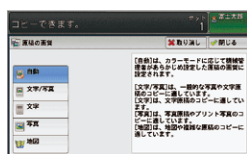
ウイングテーブル*
身近な作業台として利用できます。



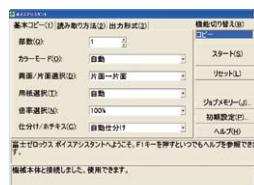
3 機能を選ぶ



大型カラー操作パネル*
10.4型の大きな画面で見やすく、操作パネルの角度を上下左右に調整できます。
※ 取り付けには大型カラー操作パネル取り付けキットが別途必要です。



ヘルプ画面
そのボタンがどのような機能なのか、操作パネル上に説明を表示します。



ボイスアシスタント*
音声ガイドに従い、PCのキーボードを使用して本体を操作できます。



5mm以上の大きな文字
「らくらくコピー」では見やすく大きな文字を使用しています。

4 出力/送信する



見やすい用紙排出
排出部を広く、濃い配色にして、出力紙があることをわかりやすくしました。



お知らせライトII*
コピー・プリントの完了やエラー、ファクスの受信などを、ライトの色と点滅、または音で知らせます。



音でお知らせ
ファクスの送信結果を報知音で確認できます。



LED
主電源、データ、エラーなどの状態を離れた位置からでも確認できます。

5 用紙を補給する



スムーズな用紙補給
取っ手を持つだけで、軽く引き出せます。

* オプション。

カラーユニバーサルデザインを取得

NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構(CUDO)による「カラーユニバーサルデザイン認証」を取得。4タイプの色覚(P型：強/弱、D型：強/弱)の被験者検証の結果、色覚の個人差に左右されることなく、多くの人に使いやすく配慮された商品であることが認定されました。



ApeosPort-IV C5570 / C4470 / C3370 / C2270 の主な仕様

基本機能／コピー機能

項目	ApeosPort-IV C5570	ApeosPort-IV C4470	ApeosPort-IV C3370	ApeosPort-IV C2270
形式	コンソールタイプ			
メモリー容量*1	1.5GB(最大2GB)			
ハードディスク容量*2	40GB			
カラー対応	フルカラー			
読み取り解像度	600×600dpi			
書き込み解像度	1,200×2,400dpi(多値写真)、600×600dpi(文字／文字写真／写真／地図)			
階調／表現色	各色256階調(1,670万色)			
ウォームアップ・タイム	28秒以下、 主電源が入っている場合は24秒以下(室温20℃)			
複写原稿	シート・ブック共に最大297×432mm(A3、11×17")			
複写(用紙)サイズ	最大	SRA3、12.6×17.7"(320×449.6mm)、12×18"(304.8×457.2mm) [手差しトレイでは12×19"(304.8×482.6mm)]		
	最小	A5 [手差しトレイでは郵便はがき(日本郵便製)、封筒:長形3号(120×235mm)]		
	画像欠け幅	先端4mm以内、後端2mm以内、奥／手前2mm以内		
複写用紙*3	トレイ	60～256g/m ²		
	手差しトレイ	55～280g/m ²		
ファーストコピー・タイム (A4ヨコ/モノクロ優先モード時) (A4ヨコ/カラー優先モード時)	モノクロ:3.7秒 カラー:5.2秒	モノクロ:4.4秒 カラー:5.7秒	モノクロ:4.9秒 カラー:6.4秒	モノクロ:6.6秒 カラー:8.7秒
複写倍率	等倍	1:1±0.7%		
	固定倍率	1:0.500、1:0.707、1:0.816、1:0.866、1:1.154、1:1.225、1:1.414、1:2.000		
	任意倍率	1:0.25～1:4.00(1%きざみ)		
連続複写速度*4	A4ヨコ/ B5ヨコ	モノクロ:55枚/分 カラー:50枚/分	モノクロ:45枚/分 カラー:45枚/分	モノクロ:35枚/分 カラー:35枚/分
	A4/B5	モノクロ:39枚/分 カラー:36枚/分	モノクロ:32枚/分 カラー:32枚/分	モノクロ:27枚/分 カラー:27枚/分
	B4	モノクロ:32枚/分 カラー:29枚/分	モノクロ:26枚/分 カラー:26枚/分	モノクロ:23枚/分 カラー:23枚/分
	A3	モノクロ:27枚/分 カラー:25枚/分	モノクロ:22枚/分 カラー:22枚/分	モノクロ:20枚/分 カラー:20枚/分
給紙方式/ 給紙容量*5	標準	560枚×4トレイ+手差しトレイ100枚		
	オプション	大容量給紙トレイ(1段):2,300枚		
	最大給紙量	4,640枚[標準+大容量給紙トレイ(1段)]		
連続複写枚数*6	999枚			
出力トレイ容量*5*7	400枚(A4ヨコ)、200枚(A3)			
電源	AC100V±10%、15A、50/60Hz共用			
最大消費電力	1.5kW以下、スリープモード時:1.5W以下*8、 待機モード時:130W以下		1.5kW以下、スリープモード時:1.5W以下*8、 待機モード時:80W以下	
大きさ	幅640×奥行685×高さ1,128mm(自動両面原稿送り装置付き)			
質量*9	136kg(自動両面原稿送り装置付き)		133kg(自動両面原稿送り装置付き)	
機械占有寸法	幅1,064×奥行685mm(手差しトレイを最大に伸ばした時、自動両面原稿送り装置ストップバー開時)			

*1:ご利用になる機能によっては、オプションのメモリーが必要になる場合があります。詳細は価格表をご確認ください。2GBにするためには512MBのメモリーを外し1GBを購入する必要があります。 *2:表記されたハードディスク容量の全てをお客様が利用できるわけではありません。 *3:当社推奨紙の使用をお勧めします。使用条件によっては正しく印刷できない場合があります。 *4:画質調整のため速度が低下することがあります。 *5:当社P紙。 *6:画質安定化処理のため、機械の動作を一時的に中断することがあります。 *7:オプションのインナー排出トレイ装着時のトレイ容量はセータートレイが250枚 (A4ヨコ)、インナー排出トレイが250枚(A4ヨコ)になります。 *8:G4対応モデル、内外線対応モデルを除く。 *9:トナーを除く。

自動両面原稿送り装置

項目	ApeosPort-IV C5570	ApeosPort-IV C4470	ApeosPort-IV C3370	ApeosPort-IV C2270
原稿送り装置の種類	自動両面原稿送り装置			
原稿サイズ／種類	最大:A3、11×17"(279×432mm)、最小:A5、38～128g/m ² (両面時:50～128g/m ²)			
原稿収容可能枚数*	110枚			
原稿交換速度 (A4ヨコ片面)	モノクロ: 55枚/分 カラー:50枚/分	モノクロ: 45枚/分 カラー:45枚/分	モノクロ: 35枚/分 カラー:35枚/分	モノクロ: 25枚/分 カラー:25枚/分
大きさ／質量	幅560×奥行498×高さ125mm、8kg			

*: 当社P紙。

両面出力ユニット

項目	内容
自動両面可能用紙サイズ	基本機能／コピー機能に準ずる
用紙の質量	60～220g/m ²

サイドトレイ(オプション)

項目	内容
用紙サイズ	基本機能／コピー機能に準ずる
収容可能枚数*1	100枚
大きさ／質量	幅274×奥行469×高さ128mm、1kg
本体接続時の占有寸法*2	幅1,064×奥行685mm

*1: 当社P紙。 *2: 本体＋サイドトレイ、手差しトレイを最大に伸ばした時。

大容量給紙トレイ(1段)(オプション)

項目	内容
用紙サイズ／種類	A4ヨコ、レターヨコ(8.5×11")、B5ヨコ／55～216g/m ²
給紙容量／給紙段数*1	2,300枚×1段
大きさ／質量	幅389×奥行610×高さ380mm、29kg
本体接続時の占有寸法*2	幅1,064mm×奥行685mm

*1: 当社P紙。 *2: 本体＋サイドトレイ、手差しトレイを最大に伸ばした時。

プリント機能

項目	内容
形式	内蔵型
連続プリント速度*1	基本機能／コピー機能に準ずる
解像度	出力解像度 1,200×2,400dpi、1,200×1,200dpi データ処理解像度 標準:600×600dpi、高画質:600×600dpi、高精細:1,200×1,200dpi
ページ	標準 ART EX
記述言語	オプション Adobe® PostScript® 3™
対応プロトコル	Ethernet (標準) (オプション)
対応OS*4	標準 [ART EXTドライバー] Windows® 2000 日本語版-英語版、Windows® XP 日本語版-英語版、 Windows Server® 2003 日本語版-英語版、Windows Vista® 日本語版-英語版、 Windows Server® 2008 (x86) 日本語版-英語版、 Windows® XP Professional x64 Edition 日本語版-英語版、 Windows Server® 2003 x64 Editions 日本語版-英語版、 Windows Vista® 64 ビット 日本語版-英語版、Windows Server® 2008 (x64) 日本語版-英語版、 [MAC OS Xドライバー] Mac OS X 10.5～10.6 日本語版-英語版 オプション [Adobe® PostScript® 3™キット] Windows® 2000 日本語版-英語版、Windows® XP 日本語版-英語版、 Windows Server® 2003 日本語版-英語版、Windows Vista® 日本語版-英語版、 Windows Server® 2008 (x86) 日本語版-英語版、 Windows® XP Professional x64 Edition 日本語版-英語版、 Windows Server® 2003 x64 Editions 日本語版-英語版、 Windows Vista® 64 ビット 日本語版-英語版、Windows Server® 2008 (x64) 日本語版-英語版、 Mac OS 8.6/9.22 日本語版、Mac OS X 10.3.9～10.4.6/10.4.8～10.4.11/10.5～10.6 日本語版 Mac OS X 10.3.9～10.4.6/10.4.8～10.4.11/10.5～10.6 日本語版
内蔵フォント	標準 アウトラインフォント(平成明朝体™ W3、平成角ゴシック体™ W5、欧文19書体)、 ストロークフォント(日本語書体、欧文書体:HP-GL用)
	オプション [Adobe® PostScript® 3™ キット] 平成2書体版:日本語2書体(平成明朝体™ W3、平成角ゴシック体™ W5)、欧文136書体 モリサワ2書体版:日本語2書体(リュウミンL-KL™、中ゴシックBBB™)、欧文136書体 [エミュレーションキット]欧文82書体、シンボル37セット
エミュレーション	標準 ART IV、ESC/P(VP-1000)、BMLinkS®、PDF、XPS、DocuWorks、TIFF、JPEG
	オプション [エミュレーションキット] PC-PR201H、HP-GL (HP7586B)、HP-GL2/RTL (HP Design Jet750C Plus)、PCL5/PCL6
インターフェイス	標準 Ethernet 100BASE-TX/10BASE-T、USB2.0*5
	オプション Ethernet 1000BASE-T*6、双方向/パラレル(IEEE1284-B)

*1: 画質調整のため速度が低下することがあります。また、ドキュメントによっては、プリント速度が低下する場合があります。 *2: Web Services on Devicesの略。 *3: オプションのAdobe® PostScript® 3™キットが必要。Mac OS 8.6/9.2.2、Mac OS X 10.3.9～10.4.6/10.4.8～10.4.11/10.5の各日本語版に対応。 *4: 最新の対応OSについては当社ホームページをご覧ください。 *5: Windows® 2000、Windows® XP、Windows Server® 2003、Windows Vista®、Windows Server® 2008 (x86)、Windows® XP Professional x64 Edition、Windows Server® 2003 x64 Editions、Windows Vista® 64 ビット、Windows Server® 2008 (x64)、Mac OS 8.6/9.2.2、Mac OS X 10.3.9/10.4.10/10.5の各日本語版に対応。 *6: 当オプション装着時はEthernet 100BASE-TX/10BASE-Tは使用できません。 *7: Linux® OSについては、PDFダイレクトプリントを用いたオプションとして、当社ダウンロードページからのみ、無保証のソフトウェアとして日本語版を提供します。

スキャン機能

項目	内容
形式	カラスキャナー
最大読み取りサイズ	基本機能／コピー機能に準ずる
読み取り解像度	600×600dpi、400×400dpi、300×300dpi、200×200dpi
読み取り階調	RGB各色10ビット入力、8ビット出力
原稿読み取り速度*1	モノクロ:70枚/分、カラー:70枚/分 [当社標準原稿(A4ヨコ)、200dpi、親展ボックスまで]
インターフェイス	標準 Ethernet 100BASE-TX/10BASE-T
	オプション Ethernet 1000BASE-T
	対応プロトコル TCP/IP(WebDAV、HTTP)
	出力フォーマット モノクロ2値: TIFF、DocuWorks文書*2、PDF*2、XPS*2 グレースケール: TIFF、JPEG*3、DocuWorks文書*2、PDF*2、XPS*2、 フルカラー: TIFF、JPEG、DocuWorks文書*2、PDF*2、XPS*2 高圧縮DocuWorks文書*2*4、高圧縮PDF*2*4、高圧縮XPS*2*4
	ドライバー TWAIN
ドライバー対応OS*5	Windows® 2000 日本語版-英語版、Windows® XP 日本語版-英語版、 Windows Server® 2003 日本語版-英語版、Windows Vista® 日本語版-英語版、 Windows Server® 2008 (x86) 日本語版-英語版、 Windows® XP Professional x64 Edition 日本語版-英語版、 Windows Server® 2003 x64 Editions 日本語版-英語版、 Windows Vista® 64 ビット 日本語版-英語版、Windows Server® 2008 (x64) 日本語版-英語版
PC保存	対応プロトコル TCP/IP(SMB、FTP)
	対応OS*5 Windows® 2000 日本語版-英語版、Windows® XP 日本語版-英語版、 Windows Server® 2003 日本語版-英語版、Windows Vista® 日本語版-英語版、 Windows® XP Professional x64 Edition 日本語版、 Windows Server® 2003 x64 Editions 日本語版、 Windows Vista® 64 ビット 日本語版、Windows Server® 2008 (x86) 日本語版-英語版 Mac OS X 10.2.x/10.3.8/10.3.9/10.4.2/10.4.4/10.4.8/10.4.9/10.4.10/10.5.0/10.5.1/10.5.2/10.5.3/10.5.4 日本語版-英語版 Novell® NetWare® 5.11J/5.12J*6
出力フォーマット	モノクロ2値: TIFF、DocuWorks文書、PDF、XPS
	グレースケール／フルカラー: TIFF、JPEG、DocuWorks文書、PDF、XPS、高圧縮 DocuWorks文書*4、高圧縮PDF*4、高圧縮XPS*4
メール送信	対応プロトコル TCP/IP(SMTP)
	出力フォーマット モノクロ2値: TIFF、DocuWorks文書、PDF、XPS グレースケール／フルカラー: TIFF、JPEG、DocuWorks文書、PDF、XPS、高圧縮 DocuWorks文書*4、高圧縮PDF*4、高圧縮XPS*4

*1: 原稿によって読み取り速度は異なります。 *2: CentreWare Internet Services取り出し時。 *3: ネットワークスキャナーユーティリティ3使用時。 *4: オプションのイメージ圧縮キット装着時。 *5: 最新の対応OSについては当社ホームページをご覧ください。 *6: 対応プロトコルはFTPのみです。

ファクス機能

項目	内容
送信原稿サイズ	最大:A3、11×17"、長尺原稿可(最長600mm)
記録紙サイズ	最大:A3、11×17"、最小:A5
電送時間	2秒台*1
通信モード	G3
走査線密度	標準 8×3.85本/mm、200×100dpi(7.9×3.9ドット/mm) 高画質 8×7.7本/mm、200×200dpi(7.9×7.9ドット/mm) 超高画質(400dpi) 16×15.4本/mm、400×400dpi(15.7×15.7ドット/mm) 超高画質(600dpi) 600×600dpi(23.6×23.6ドット/mm)
符号化方式	MH、MR、MMR、JBIG
通信速度	G3:33.6/31.2/28.8/26.4/24.0/21.6/19.2/16.8/14.4/12.0/9.6/7.2/4.8/2.4kbps
適用回線	加入電話回線、PBX、ファクシミリ通信網(PSTN)、最大3ポート*2(G3-3ポート)

*1: A4判700字程度の原稿を標準画質(8×3.85本/mm)、高速モード(28.8kbps以上:JBIG)送信時。画像情報のみの電送時間で、通信の制御時間は含まれていません。なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線の状況により異なります。*2: 接続可能な回線数は最大3回線。ポートとは通信可能なチャネル数。

ダイレクトファクス機能

項目	内容
送信原稿サイズ	A3、B4、A4
通信速度	ファクス機能に準ずる
通信解像度	標準 200×100dpi(7.9×3.9ドット/mm) 高画質 200×200dpi(7.9×7.9ドット/mm) 超高画質 400×400dpi(15.7×15.7ドット/mm)、600×600dpi(23.6×23.6ドット/mm)
適用回線	ファクス機能に準ずる
対応OS*	Windows® 2000 日本語版-英語版、Windows® XP 日本語版-英語版、Windows Server® 2003 日本語版-英語版、Windows Vista® 日本語版-英語版、Windows Server® 2008 (x64) 日本語版-英語版、Windows® XP Professional x64 Edition 日本語版-英語版、Windows Server® 2003 x64 Editions 日本語版-英語版、Windows Vista® 64 ビット 日本語版-英語版、Windows Server® 2008 (x64) 日本語版-英語版

*: 最新の対応OSについては当社ホームページをご覧ください。

インターネットファクス機能

項目	内容
送信原稿サイズ	A3、B4、A4
走査線密度	ファクス機能に準ずる
出力フォーマット	フォーマット: TIFF-FX、圧縮方式: MH、MMR、JBIG
プロファイル	TIFF-S、TIFF-F、TIFF-J
対応プロトコル	送信SMTP、受信SMTP、POP3
インターフェイス	標準 Ethernet 100BASE-TX/10BASE-T オプション Ethernet 1000BASE-T

IPファクス(SIP)機能(オプション)

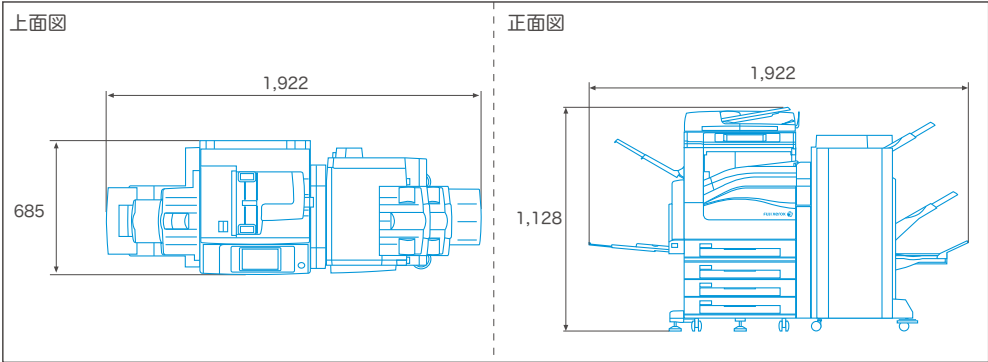
項目	内容
送信原稿サイズ	ファクス機能に準ずる
走査線密度	ファクス機能に準ずる
対応プロトコル	SIP、JT-T.38
符号化方式	ファクス機能に準ずる
インターフェイス	標準 Ethernet 100BASE-TX/10BASE-T オプション Ethernet 1000BASE-T

フィニッシャー A1(オプション)

項目	内容
トレイ形式	ソート(オフセット可)／スタック(オフセット可)
用紙サイズ／使用可能用紙	最大:A3、11×17"、最小:郵便はがき(日本郵便製)、55～220g/m ²
トレイ容量*1	フィニッシャートレイ [ステープル無しの場合] A4:500枚、B4:250枚、A3以上:200枚、ミックススタック*2:250枚 [ステープルした場合] 30部
ステープル	最大ステープル枚数 A4:50枚(90g/m ² 以下)、B4以上:30枚(90g/m ² 以下) ステープル幅サイズ 最大:A3、11×17"、最小:B5ヨコ ステープル位置 1カ所(手前／斜め打ち)
大きさ／質量	幅559×奥行448×高さ246mm、12kg
本体接続時の占有寸法*3	幅1,129×奥行685mm

※ApeosPort-IV C5570/C4470、DocuCentre-IV C5570/C4470には取り付けができません。
*1:当社P紙。*2:小さいサイズの上に大きいサイズの用紙が積載された場合。*3:本体+フィニッシャー A1、延長トレイ引出し時、手差しトレイを最大に伸ばした時。

寸法図



※ 本体(自動原稿送り装置)+中とじフィニッシャーC1装着時。

フィニッシャー B1(オプション)

項目	内容
トレイ形式	フィニッシャートレイ ソート(オフセット可)／スタック(オフセット可)
用紙サイズ*1／使用可能用紙	最大:A3、11×17"、最小:B5ヨコ、55～220g/m ²
トレイ容量*2	[ステープル無しの場合] A4:2,000枚、B4以上:1,000枚、ミックススタック*3:300枚 [ステープルした場合] A4:100部または1,000枚、B4以上:75部または750枚 [中とじ/折り目をつけた場合]*4 50部または600枚 [折り目をつけた場合]*4 500枚
ステープル	最大ステープル枚数 50枚(90g/m ² 以下) ステープル幅サイズ 最大:A3、11×17"、最小:B5ヨコ ステープル位置 1カ所(手前／斜め打ち、奥／ストレート)、2カ所(並行打ち)
パンチ*5	パンチ用紙サイズ A3、11×17"、B4、A4、A4ヨコ、レター(8.5×11")、レターヨコ(8.5×11")、B5ヨコ パンチ数 2穴／4穴または2穴／3穴(US規格) 用紙種類 55～200g/m ²
中とじ／折り目*4	最大枚数 中とじ:15枚、折り目:5枚 用紙サイズ 最大:A3、11×17"、最小:A4、レター(8.5×11") 用紙種類 中とじ:64～80g/m ² 、折り目:64～105g/m ²
大きさ／質量	幅620×奥行552×高さ987mm*6、28kg 幅620×奥行597×高さ1,057mm*6、37kg(中とじユニット装着時)
本体接続時の占有寸法*7	中とじユニット無し:幅1,666×奥行685mm 中とじユニット装着時:幅1,666×奥行695mm

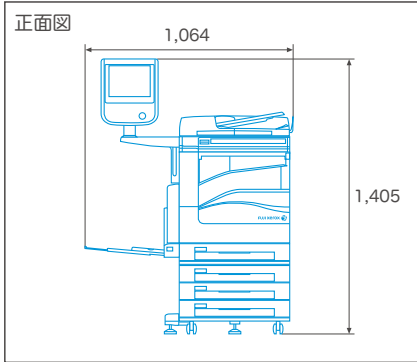
*1: A3、11×17"より大きいサイズまたは、B5より小さいサイズはセンター部に排出されます。*2: 当社P紙。*3: 小さいサイズの上に大きいサイズの用紙が積載された場合。*4: 中とじ/折り目機能はオプションのフィニッシャー B1中とじユニットが必要で、次のジョブは出力されない場合があります。また、小さいサイズの上に中とじ/折り目を指定した出力の場合も、トレイより用紙を取り除かないと排出されない場合があります。*5: パンチ機能はオプションのフィニッシャー B1/パンチユニット2/4穴またはフィニッシャー B1/パンチユニット2/3穴(US規格)が必要です。*6: 本体内部に収まる接続部は除く。*7: 本体+フィニッシャー B1、延長トレイ引出し時、手差しトレイを最大に伸ばした時。

フィニッシャー C1／中とじフィニッシャー C1(オプション)

項目	フィニッシャーC1	中とじフィニッシャーC1
トレイ形式	排出トレイ ソート／スタック フィニッシャートレイ ソート(オフセット可)／スタック(オフセット可) 製本トレイ — ソート／スタック	
用紙サイズ*1／使用可能用紙	排出トレイ 最大:12.6×17.7"、12×19"、最小:B5、55～220g/m ² フィニッシャートレイ 最大:12.6×17.7"、12×19"、最小:B5、55～220g/m ² 製本トレイ — 最大:A3、11×17"、最小:A4、レター(8.5×11")、64～90g/m ²	
トレイ容量*2	排出トレイ 500枚(A4) フィニッシャートレイ [ステープル無しの場合] A4:3,000枚、B4以上:1,500枚、ミックススタック*3:300枚 [ステープルした場合] A4:200部または3,000枚、B4以上:100部または1,500枚 製本トレイ — 20部*4	[ステープル無しの場合] A4:1,500枚、B4以上:1,500枚、ミックススタック*3:300枚 [ステープルした場合] A4:200部または1,500枚、B4以上:100部または1,500枚
ステープル	最大ステープル枚数 50枚(90g/m ² 以下) ステープル幅サイズ 最大:A3、11×17"、最小:B5 ステープル位置 1カ所(手前・奥／斜め打ち)、2カ所(並行打ち)	
パンチ	パンチ用紙サイズ A3、11×17"、B4、A4、A4ヨコ、レター(8.5×11")、レターヨコ(8.5×11")、B5ヨコ パンチ数 2穴 用紙種類 55～220g/m ²	
中とじ／中折り	最大枚数 — 用紙サイズ — 用紙種類 —	中とじ:15枚*5、中折り:5枚 最大:SRA3、12×18"、最小:A4、レター(8.5×11") 中とじ:64～90g/m ² 、中折り:64～105g/m ² 、二つ折り:64～220g/m ²
大きさ／質量	幅817×奥行639×高さ1,058mm*6、60kg 幅1,863×奥行685mm	幅876×奥行639×高さ1,058mm*6、90kg 幅1,922×奥行685mm

*1: B5より小さいサイズはセンター部に排出されます。*2: 当社P紙。*3: 小さいサイズの上に大きいサイズの用紙が積載された場合。*4: 用紙の種類など使用条件によっては収容できない場合があります。*5: 表紙を付ける場合、14枚になります。また、最大中とじ枚数は、カスタマーエンジニアの設定によって変更できます。*6: 本体内部に収まる接続部は除く。*7: 本体+フィニッシャー C1もしくは本体+中とじフィニッシャー C1、延長トレイ引出し時、手差しトレイを最大に伸ばした時。

※ 万一本体の記憶媒体(ハードディスク)に不具合が生じた場合、受信したデータ、蓄積されたデータ、設定登録されたデータ等が消失することがあります。データの消失による損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
※ 補修用性能部品の最低保有期間は、機械本体製造中止後7年間です。



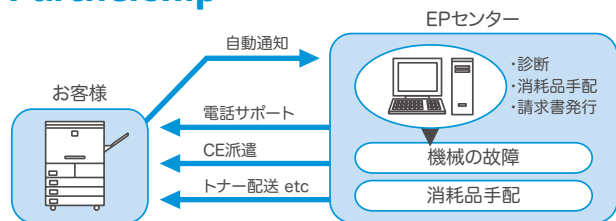
※ 本体(自動両面原稿送り装置)+大型カラー操作パネル装着時。

Electronic Partnership

お客様の機械の状態や利用状況を見守る「EP*システム」で安心運用

*Electronic Partnership(オプション)

「EPシステム」は、お客様の複合機と当社EPセンターをネットワーク接続し日常の管理をサポートする各種リモートサービスを提供します。



トラブル時の迅速な対応
複合機が、点検、修理の必要性をEPセンターに自動通知。電話による修理要請の手間を軽減します。

メーターカウントの自動検針
複合機の最新メーター値をEPセンターに自動通知。メーターカウントの連絡が不要で効率的です。

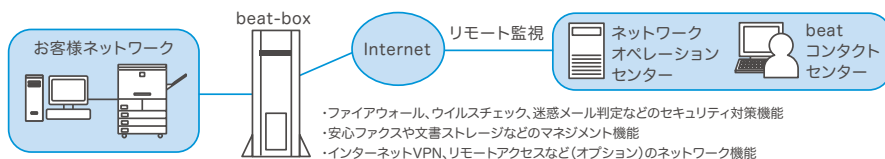
消耗品の自動配送
複合機のトナー交換情報をEPセンターに自動通知。発注の手間、在庫管理の手間を省きます。

EPシステムご利用の際には、お申し込みが必要です。また、このサービスは地域によってご提供できない場合がございます。お申し込み、詳細につきましては、当社担当営業へご確認ください。

beat

ネットワークセキュリティをトータルサポート セキュアネットワーク アウトソーシングサービス

beatはセキュアなネットワーク環境と業務の効率化を支援するサービスをアウトソーシングで実現。お客様の本来業務への集中を促しながら、安全なネットワークを存分に活用したビジネス展開を可能にします。beatサービスの詳細はwww.net-beat.comへアクセス



Secure
情報漏えいやウイルス感染などのリスクを抑止するセキュアなネットワーク環境を提供

Easy
リモート監視とコンタクトセンターの連携でネットワークの運用負荷を低減

Convenient
業務環境の変化に応じてネットワークの拡張や業務効率化を支援



- ◎ApeosPort-IV C5570 / C4470 / C3370 / C2270 は、環境負荷の低減に役立つ物品・役務の推進・普及を目指して施行された「グリーン購入法」のコピー機に対する「判断基準および配慮事項」に適合しています。
- ◎富士ゼロックスは環境保全の重要性を認識し、リサイクルの推進に積極的に取り組んでおります。
- ◎当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。
- ◎ApeosPort-IV C5570 / C4470 / C3370 / C2270 はエコマーク認定商品です(商品類型 NO.117(複写機)、認定番号 第09117002号)。

※記載内容及び商品の仕様、外観等は改良のため、予告なく変更する場合があります。また、商品の色調はフィルム、印刷インクの性質上、実際の色とは異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。●Microsoft、Windows、WindowsNTは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国および、その他の国における登録商標です。●Mac OSは、米国アップル社の商標です。●Adobe PostScript3およびPostScriptロゴは、アドビシステムズ社および、その子会社の各国での商標、または登録商標です。●HP-GLは、米国Hewlett-Packard社の登録商標です。●PowerPCは、インターナショナルビジネスマシンコーポレーションの商標です。●FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。●MIFAREはNXPセミコンダクターズの登録商標です。●ELWISEは日本電信電話株式会社の登録商標です。●eLWISEはNTTコミュニケーションズ株式会社の製品です。●その他の社名、または商品名等は、それぞれ各社の商標、または登録商標です。●情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。

〈複製禁止事項〉 法律で複製を禁止されているものは次のとおりですので、ご注意ください。

●国内外の紙幣、貨幣、政府発行の有価証券・国債証券・地方債証券。●未使用の郵便切手、郵便はがき(日本郵便製)など。●法律等で規定されている証紙類。●著作権の目的となっている著作物(書籍、音楽、絵画、版画、地図、映画、図画、写真など)は個人的にまたは家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するために複製する以外は禁じられています。●この商品は偽造防止機能を搭載しています。偽造防止機能は、違法な複製を防止するものではありません。お使いの機器の管理には十分ご注意ください。

⚠(安全にお使いいただくために)
●ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
●表示された正しい電源、電圧でお使いください。●アース接続を確実に行ってください。故障や漏電の場合、感電する恐れがあります。

富士ゼロックス株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

Tel 03-6271-5111

<http://www.fujixerox.co.jp/>

●この商品に対するお問い合わせは、下記の営業担当へ...



富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは

お客様相談センター **0120-27-4100**

受付時間: 日、祝日および当社指定休業日を除く9時～12時、13時～17時。フリーダイヤルは、携帯電話・PHSおよび海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。

※お話を内容を正確に把握するため、または後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただいております。